

な が と た わ ら や ま

一般国道491号 長門・俵山道路

事業再評価

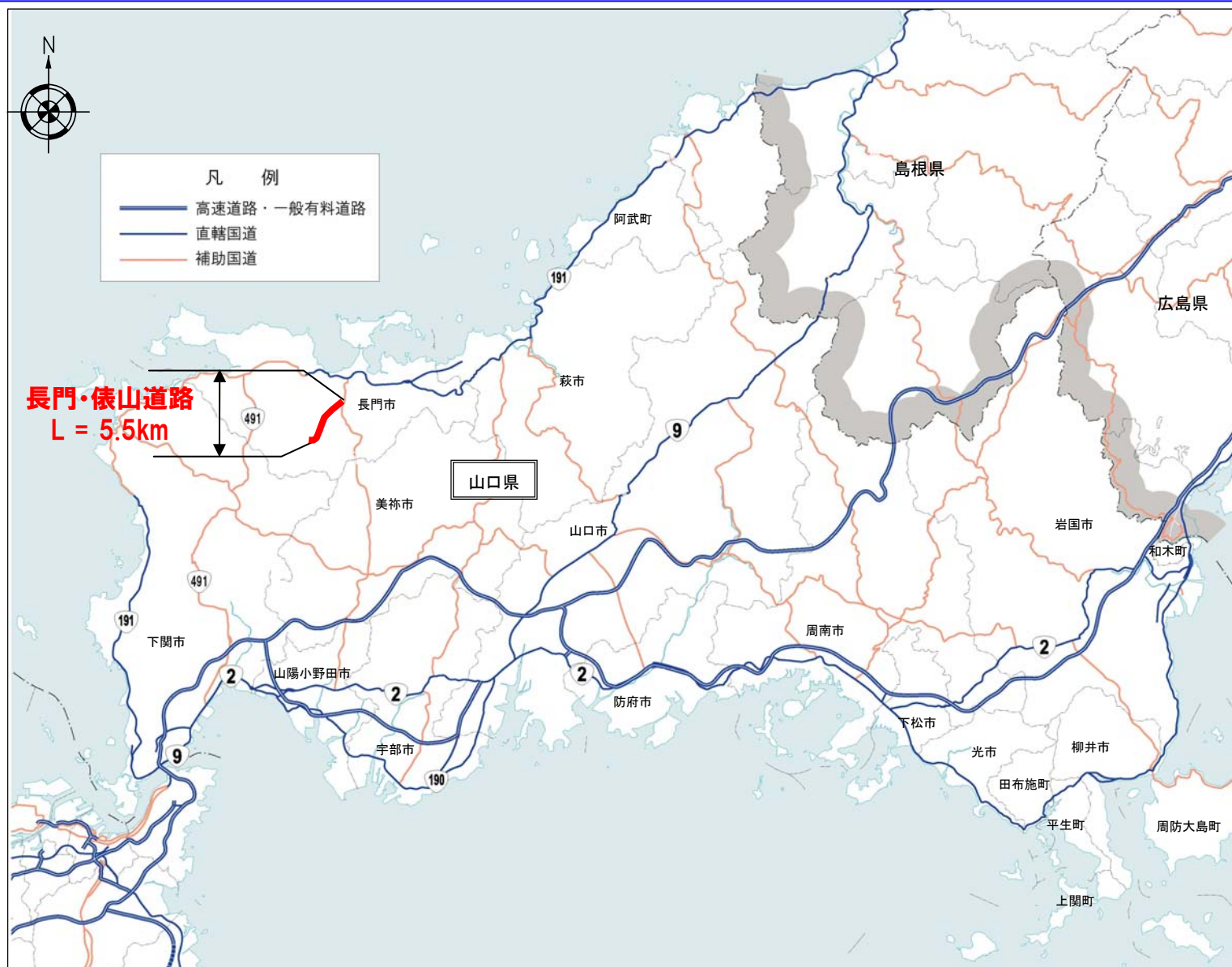
平成23年3月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

一般国道491号 長門・俵山道路

- ・一般国道491号は、下関市を起点とし、山口県北西部地域の内陸部を通過し長門市に至る延長約50kmの主要な幹線道路である。
- ・長門・俵山道路は長門市俵山小原から長門市深川湯本に至る延長5.5kmの道路である。



2. 長門俵山道路の位置付け

(1) 自治体の総合計画

一般国道491号 長門・俵山道路

山口県の総合計画（やまぐち未来デザイン21（H10.2））

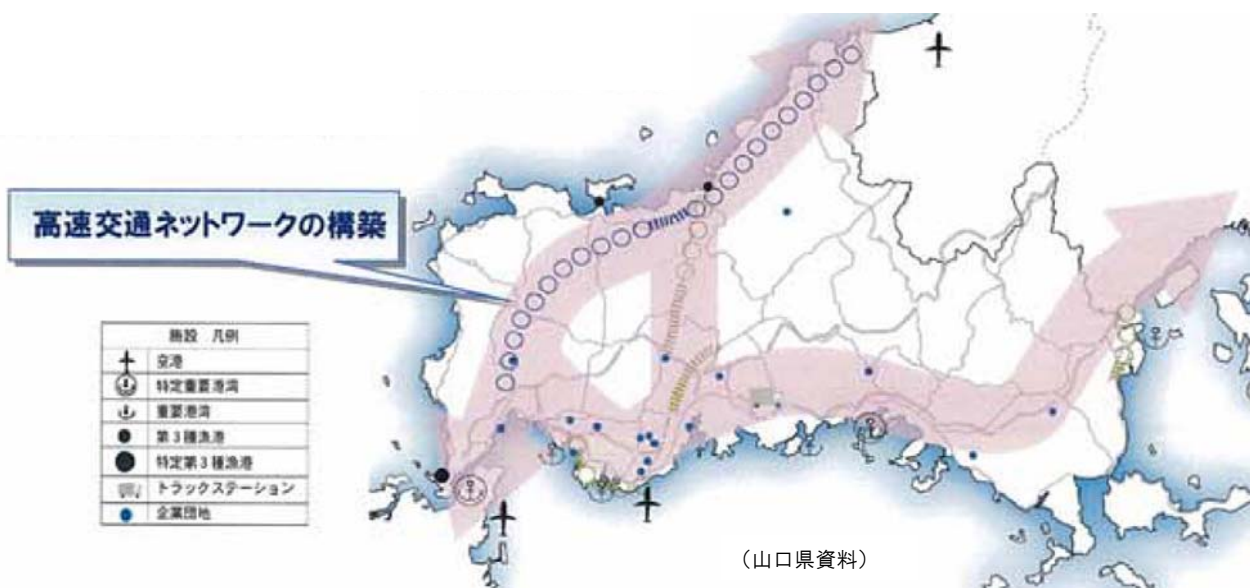
未来像の実現に向けた視点(抜粋)	施策の基本方向（抜粋）
明日をつくる 項目別施策	
****くらし**** 2 安心して豊かに暮らせる生活の確保 (6) 地域防災の確立 6. 災害に強いまちづくり	○災害に強い道づくりを推進するため、 <u>道路の耐震性の向上や道路防災対策を進めます</u> ○災害時の救助活動や物資輸送等の支援活動の円滑化を図るため、 <u>高速道路や幹線道路等の緊急輸送道路の整備やそのネットワーク化を進めます</u>
****地 域**** 5 交流をひろげる交通ネットワークの整備 (1) 地域交通ネットワークの整備 4. 幹線道路の整備	○都市間の交流・連携を促進するため、 <u>幹線道路の整備や大規模事業に関連する道路の整備を推進します</u>
****産 業**** 3 活気に満ちた水産業の振興 (2) 競争力ある流通加工づくり 1. 流通機構の整備	○鮮度を重視した水産物の流通を行うため、 <u>高速道路、航空機等の高速交通体系を活用した流通網の整備を促進します</u>
地域をつくる 地域別施策（長門広域生活圈）	
海といで湯を生かし都市との交流を進める保養リゾート圏域の形成	○中国地方、九州地方さらに日本沿岸地域の一体的発展に向けた地域連携軸の形成を図るため、 <u>山陰自動車道、国道191号萩・三隅道路等の整備を進めます</u>

長門市の総合計画（第1次長門市総合計画（H19.3））

未来像の実現に向けた視点(抜粋)	施策の基本方向（抜粋）
施策の大綱(基本目標)	
第1章 自然と人が安らぐ安全なまち 6 総合交通対策の推進 6-1. 広域・生活道路網の充実 (1) 広域道路網の整備	○ <u>山陰道などの高規格道路網の整備を行います</u>

長門市過疎地域自立促進計画書（平成22～27年度）

地域の自立促進に向けた視点（抜粋）	施策の基本方向（抜粋）
3. 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	○俵山地域では、大雨による通行規制で孤立する可能性があるため、 <u>高規格での道路整備が求められています</u>

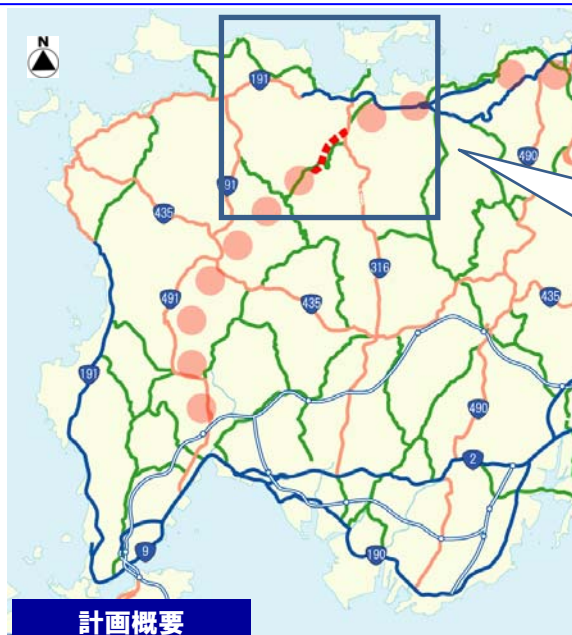


3. 事業概要及び経緯

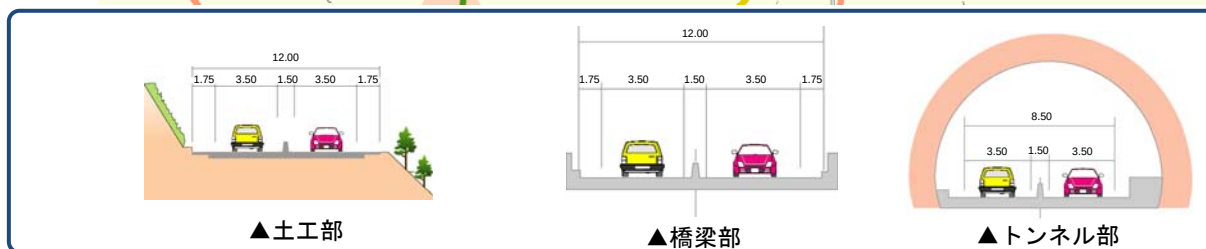
一般国道491号 長門・俵山道路

(1) 事業概要

・長門・俵山道路は、平行する一般国道491号や(主)下関長門線等の要防災対策箇所、事前通行規制区間を回避し、地域の安全・安心の確保、異常気象時の俵山地区の孤立回避、救急医療活動の支援等を目的としている。



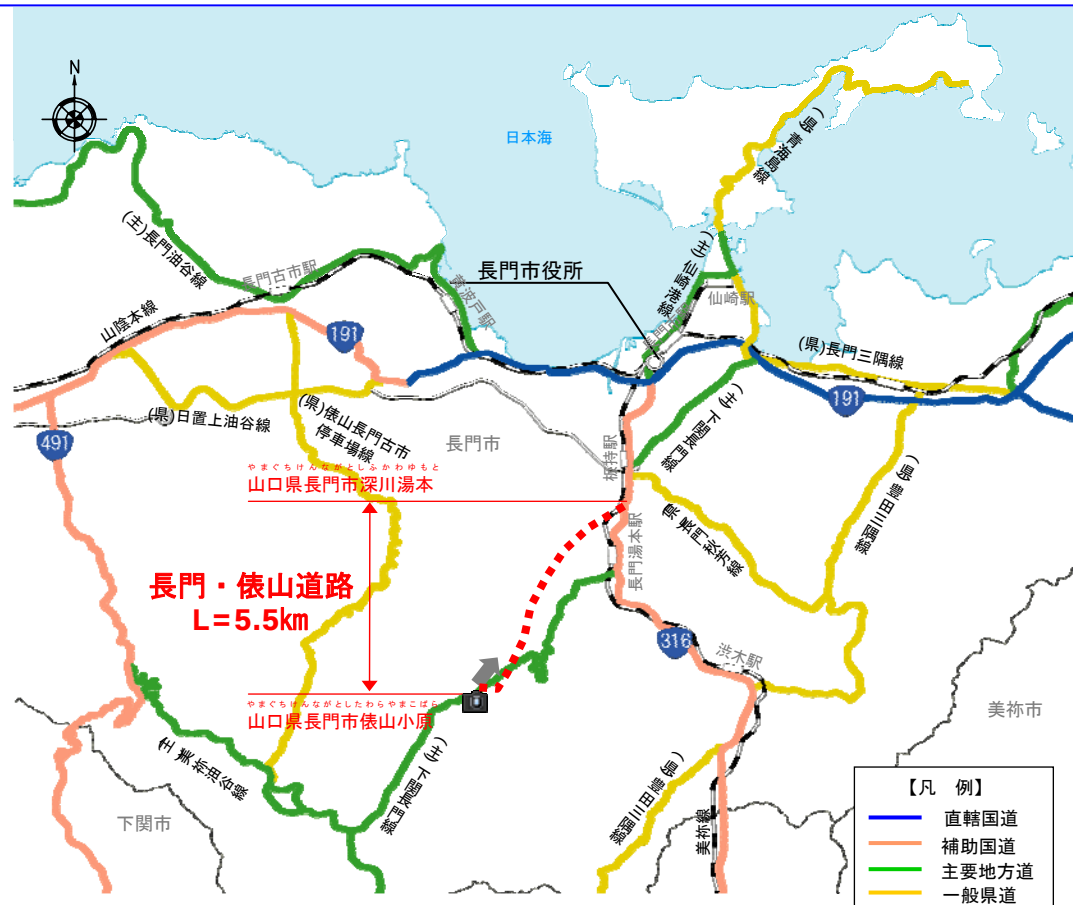
起 終 点	やまぐちけんながとしわらやまこばら 起点：山口県長門市俵山小原 やまぐちけんながとしふかわゆもと 終点：山口県長門市深川湯本
計画延長	L=5.5km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車 線 数	2車線



3. 事業概要及び経緯 (2) 事業の経緯及び進捗状況

一般国道491号 長門・俵山道路

・平成20年度より事業着手し、現在は調査・設計を実施している。



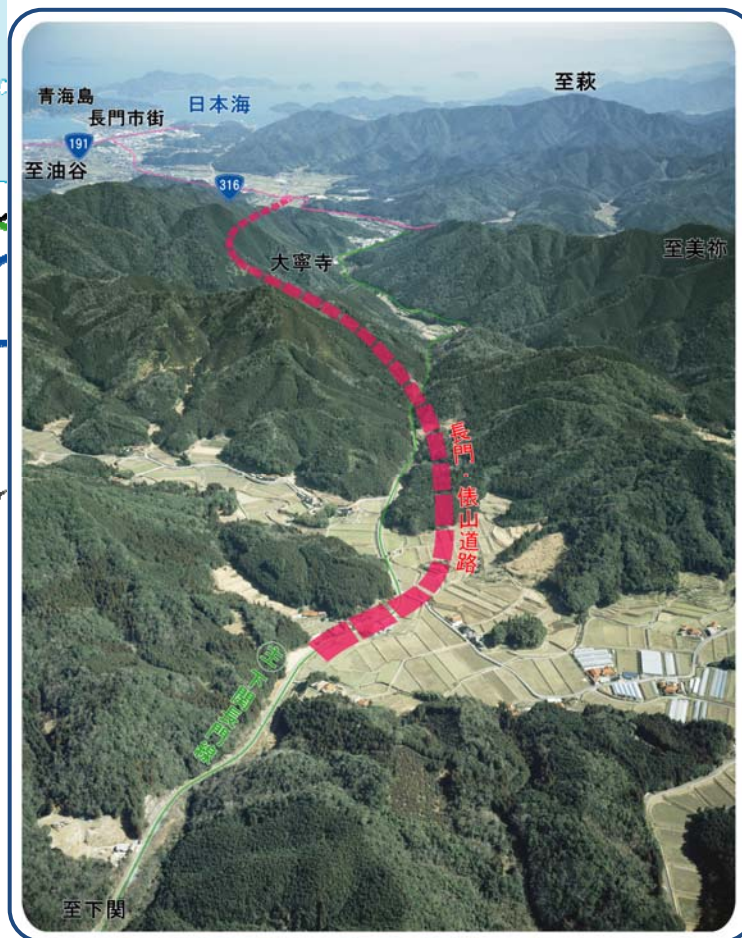
●事業の経緯

事業化年度	平成20年度
-------	--------

●事業全体の進捗状況(平成21年度末時点)

用 地	0%
工 事	0%
全 体	1%

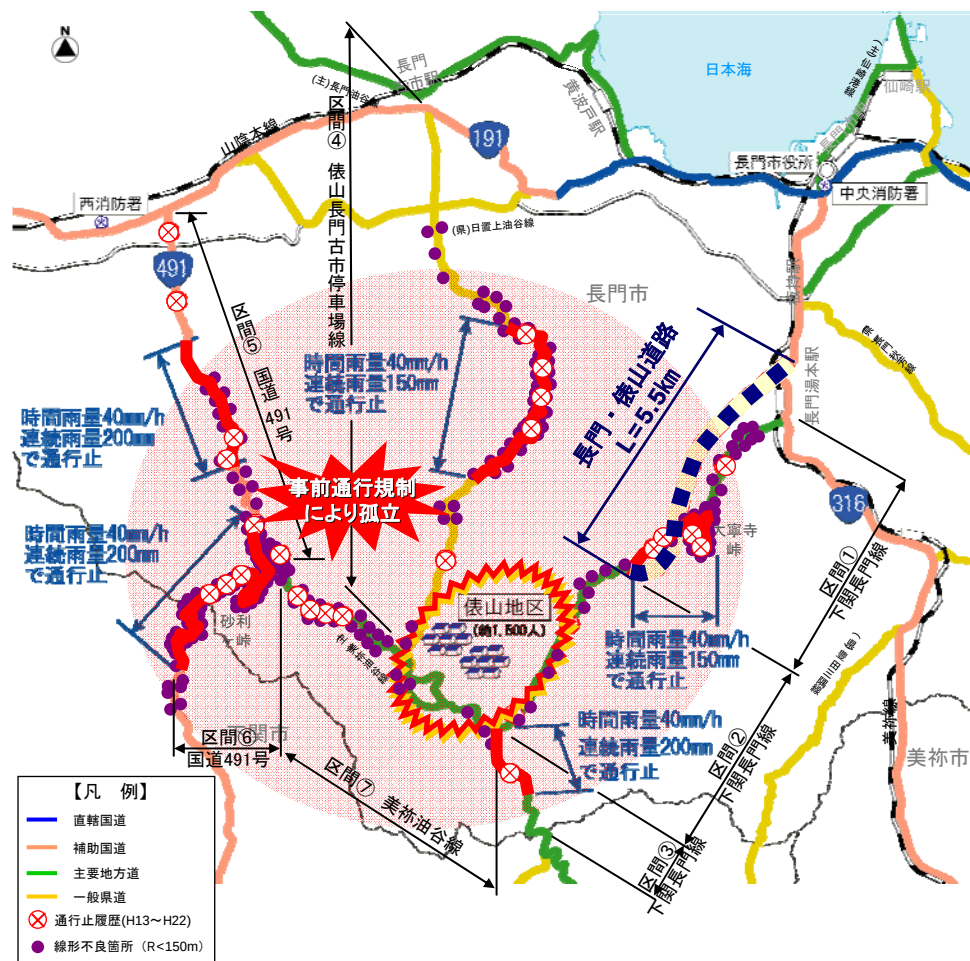
※完成事業費に対する割合



【 〆 俵山地区から長門市方面を望む】

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道491号 長門・俵山道路



異常気象時等

課題①: 災害による通行止め

〈期待される道路の役割(効果)〉

- ・通行止めによる迂回の解消
- ・豪雨時の孤立の解消
- ・災害時の迂回ルート確保による不安解消
- ・安定的な物流・観光ネットワークの確保

平常時

課題②: 円滑なモビリティの確保

〈期待される道路の役割(効果)〉

- ・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減

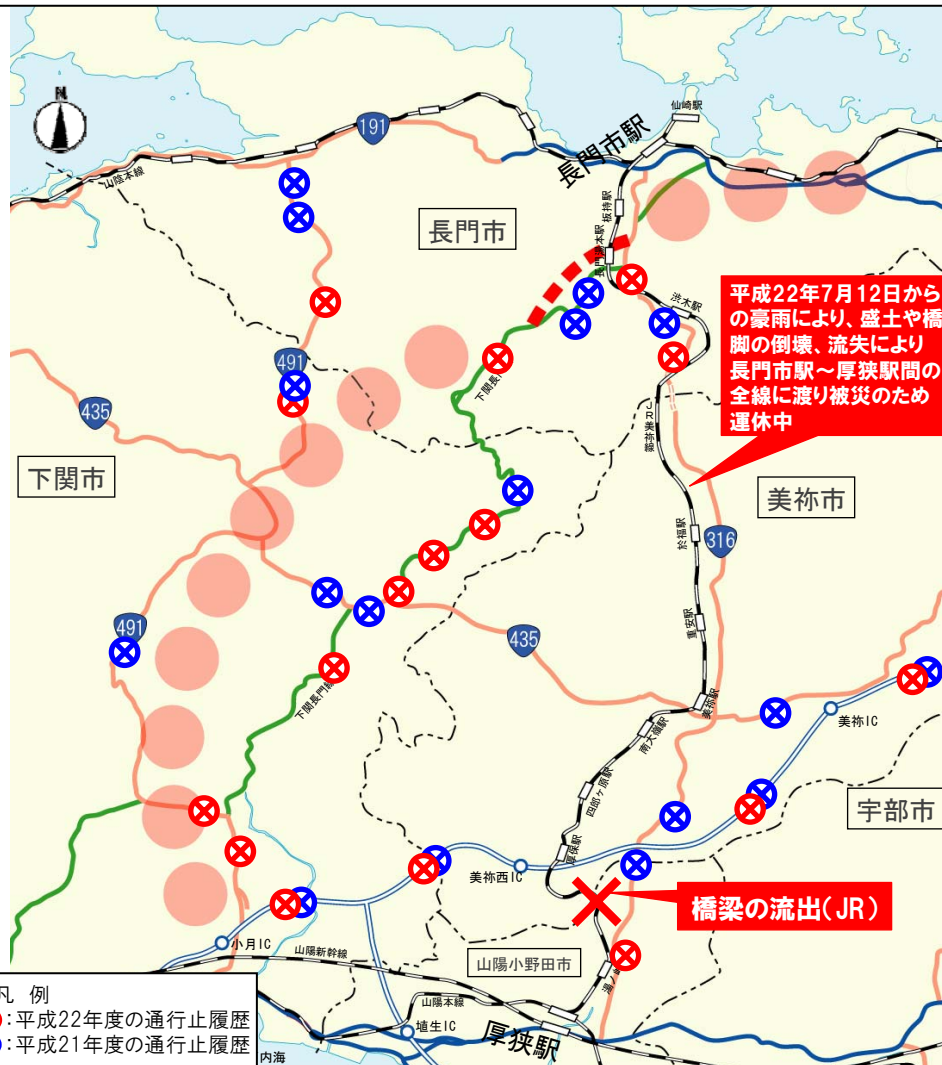
課題③: 地域医療の支援

〈期待される道路の役割(効果)〉

- ・救急搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上

①ー1. 平成21年7月中国・九州北部豪雨、平成22年7月豪雨

- ・平成21年7月中国・九州北部豪雨、および平成22年7月の豪雨により山口県全域で甚大な被害が発生。
- ・長門市と下関市を結ぶ国道等は、通行止めが発生する等脆弱な状況にある。
- ・また、JR美祢線のうち厚狭駅～長門市駅は不通が続いており、国道316号を利用したバスによる代行運転に切り替えている(現在も運休中)。



◆平成22年7月の集中豪雨における被災の状況

- ・(主)下関長門線、国道316号、国道491号、JR美祢線が同時に通行止め。約50時間に渡り山陰―山陽を結ぶ交通網が途絶えた。

山口県西部を中心に大きな被害を出した今月15日の大雨被害について、JR西日本広島支社の杉本孝之支社長は28日、山口市役所で会見し、支社管内の被害状況を明らかにした。県内では厚狭駅も冠水した厚狭川のはんらんの越流などにより、同川沿線を走る美祢線の被害が甚大で、点検の結果、橋梁1本が流失していることが判明。復旧には最低でも1年以上かかる見通しを示した。

(H22.7.29 山口新聞)



(H22.7.17 山口新聞)

◇山陰と山陽を結ぶ交通網の通行止めの発生状況

交通網	利用状況	平成21年度 通行止時間	平成22年度 通行止時間(注4)
JR美祢線	3,150(人/日) (注1)	約20日間 (約100本の運休)	H22.7災害時より 現在も運休中
国道316号	8,500(台/日) (注2)	27時間	117時間
(主) 下関長門線	3,400(台/日) (注3)	1,688時間	108時間 ※その後約5ヶ月間 片側通行

注1) JR美祢線の停車駅(長門市駅～厚狭駅)の乗客数。結節点である長門市駅、厚狭駅は別路線の乗客も含む(山口県統計データ)

注2) 国道316号H17道路交通センサス

注3) (主) 下関長門線H17道路交通センサス

注4) 平成23年2月時点

異常時

課題① 災害による通行止め

一般国道491号 長門・俵山道路

①ー2. 事前通行規制区間、要防災対策箇所が存在

- ・俵山地区周辺の(主)下関長門線などには、防災点検の結果、防災対策が必要な箇所が多く存在する。
- ・また、連続雨量や時間雨量による事前通行規制区間が5箇所存在する。

◆俵山地区周辺地域の道路状況

写真① 俵山長門古市停車場線
(異常気象時通行規制区間)

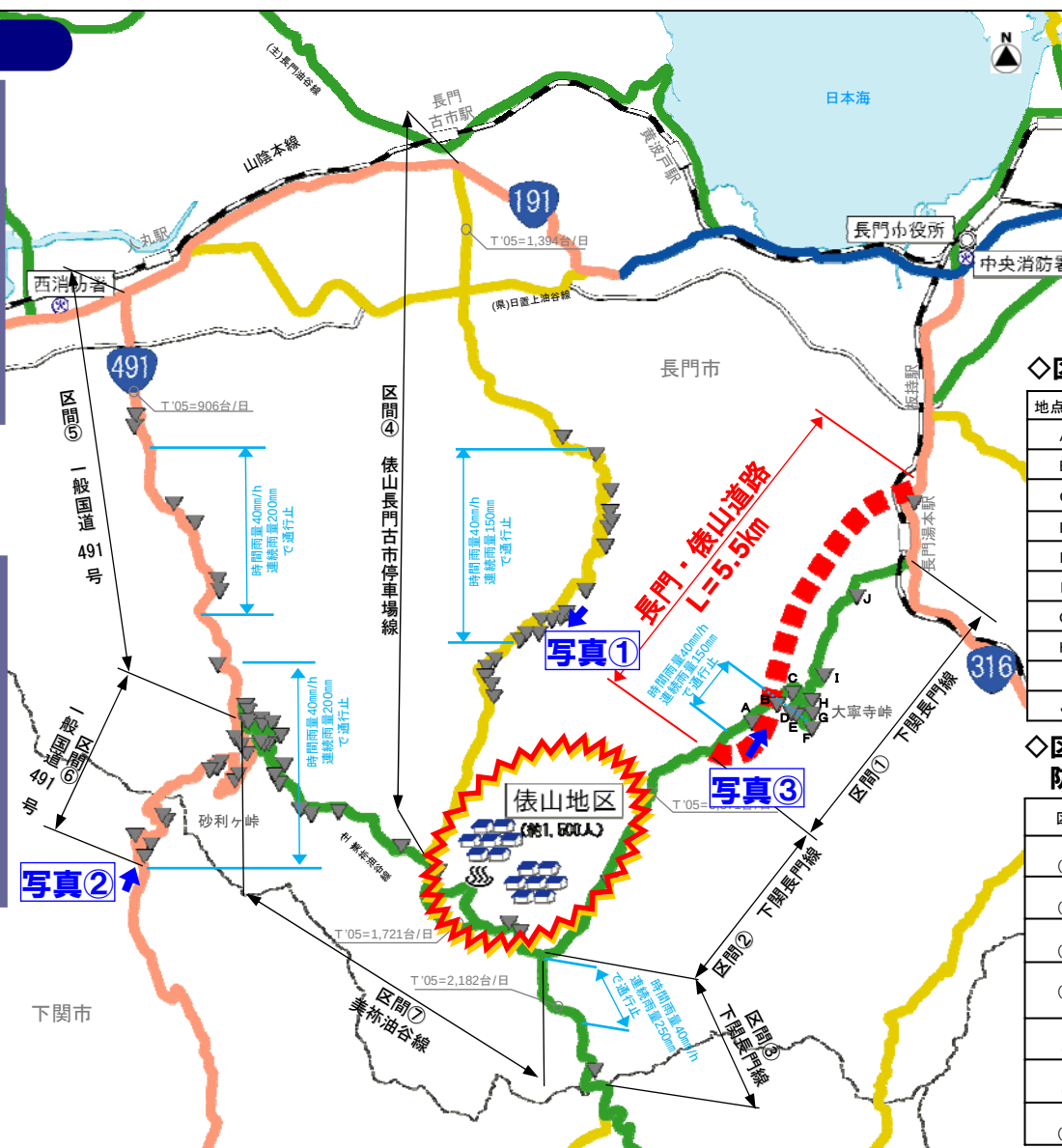


写真② 国道491号砂利ヶ峠
(異常気象時通行規制区間)



【凡 例】

- 直轄国道
- 補助国道
- 主要地方道
- 一般県道
- ▼ H8防災点検による要防災箇所



写真③ 下関長門線
(異常気象時通行規制区間)



◇区間①の要防災対策箇所の状況

地点番号	状況
A	土石流の危険性
B	落石・崩壊の危険性
C	落石・崩壊の危険性
D	落石・崩壊の危険性
E	落石・崩壊の危険性
F	落石・崩壊の危険性
G	落石・崩壊の危険性
H	落石・崩壊の危険性
I	落石・崩壊の危険性
J	落石・崩壊の危険性

◇区間別の事前通行規制区間、 防災点検による要防災対策箇所数

区間(路線)	異常気象時 通行規制区間	要防災 対策箇所数
区間① (下関長門線)	1.9km	10箇所
区間② (下関長門線)	—	1箇所
区間③ (下関長門線)	1.6km	1箇所
区間④ (俵山長門古市 停車場線)	4.7km	21箇所
区間⑤ (国道491号)	6.2km	8箇所
区間⑥ (国道491号)	2.2km	11箇所
区間⑦ (美祢油谷線)	—	21箇所

異常時

課題① 災害による通行止め

一般国道491号 長門・俵山道路

①ー3. 災害による通行止め

- ・(主)下関長門線の長門市街地から俵山地区の区間では、過去10年間に災害や豪雨(時間雨量40mm又は連続雨量150mm以上)による通行止めが年平均で約8日発生。
- ・また、俵山地区に通じる国道491号や県道等のアクセス道路は、年平均で約15日発生。

◇俵山地区周辺地域の通行止、通行規制実績



通行車両の被災による人命・物損の被害を減少する効果

……【約0.2億円】※

便益額(試算値) =
((死亡者損失額) + (重傷者損失額) + (物的損失額)) × (災害発生確率) × 評価期間(供用後50年間)

※【】試算値(災害発生確率を考慮した供用後50年間の便益額として試算した値)

下関長門線大寧寺峠における被災の状況



大寧寺峠付近は急峻な谷部に位置し、法面や路肩が相次いで崩壊。被災規模も大きい。



◇区間別の通行止の発生状況

年	区間①		区間②		区間③		区間④		区間⑤		区間⑥		区間⑦	
	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)
H13	1	135	—	—	1	7	—	—	—	—	—	—	1	25.5
H14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	10.5
H15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H16	1	18	1	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H17	1	11	—	—	—	—	1	11	1	11	1	11	—	—
H18	—	—	—	—	—	—	—	—	1	31	—	—	—	—
H19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	354
H21	1	1,660	—	—	—	—	1	26	1	32	1	177	1	151
H22	1	25	1	108	—	—	1	33	1	302	1	50	1	20
10年計	5	1,848	2	117	1	7	4	130	5	425	3	238	5	744
年平均	通行止回数 2.5回/年 、通行止時間 350.8時間/年													

通行止回数2.5回/年、通行止時間350.8時間/年

■ : 災害による通行止

■ : 雨量による通行止

異常時

課題① 災害による通行止め

一般国道491号 長門・俵山道路

①-4. 通行止めによる大幅な迂回

・(主)下関長門線の通行止めに伴い、大幅な迂回を強いられるなど、物流や地域の生活に影響を与えている。

◆平成21年7月21日 下関長門線集中豪雨による被災の影響



被災状況

全面通行止:平成21年7月21日9:00
~平成21年9月28日13:00

約2ヶ月間

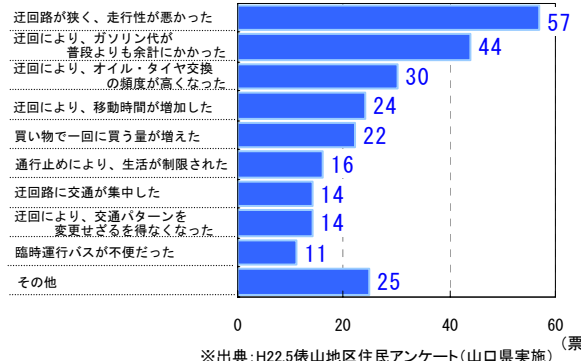
片側通行規制:平成21年9月28日13:00
~平成21年11月30日17:00

約2ヶ月間

約2ヶ月間の
全面通行止め



◇下関長門線の通行止による日常生活への影響



◇代行臨時バスの運行

・路線バスが運休し、被災の約1ヶ月後に臨時代行バスが県道俵山長門古市停車場線を運行。



・現状時間はバス時刻表
・迂回路は被災時の臨時バスの運行時刻表

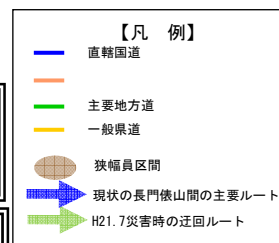
迂回路は幅員が狭く、離合が困難な区間が存在



災害時の通行止時に迂回する交通の損失解消効果 …【約2.1億円】※
便益額(試算値) =
(通行止め時の便益 - 通常時の便益) × 年間通行止め日数 × 評価期間(供用後50年間)

災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果 …【約127億円】※
CVM(仮想市場法)により算出(後述)

通行止時の救命率が向上する効果 ……【約1.0億円】※
便益額(試算値) = 救命処置を行うまでの時間が短縮されることにより救命される人数 × 死亡者損失額 × 評価期間(供用後50年間)



※【】試算値
(供用後50年間の便益額として試算した値)

異常時

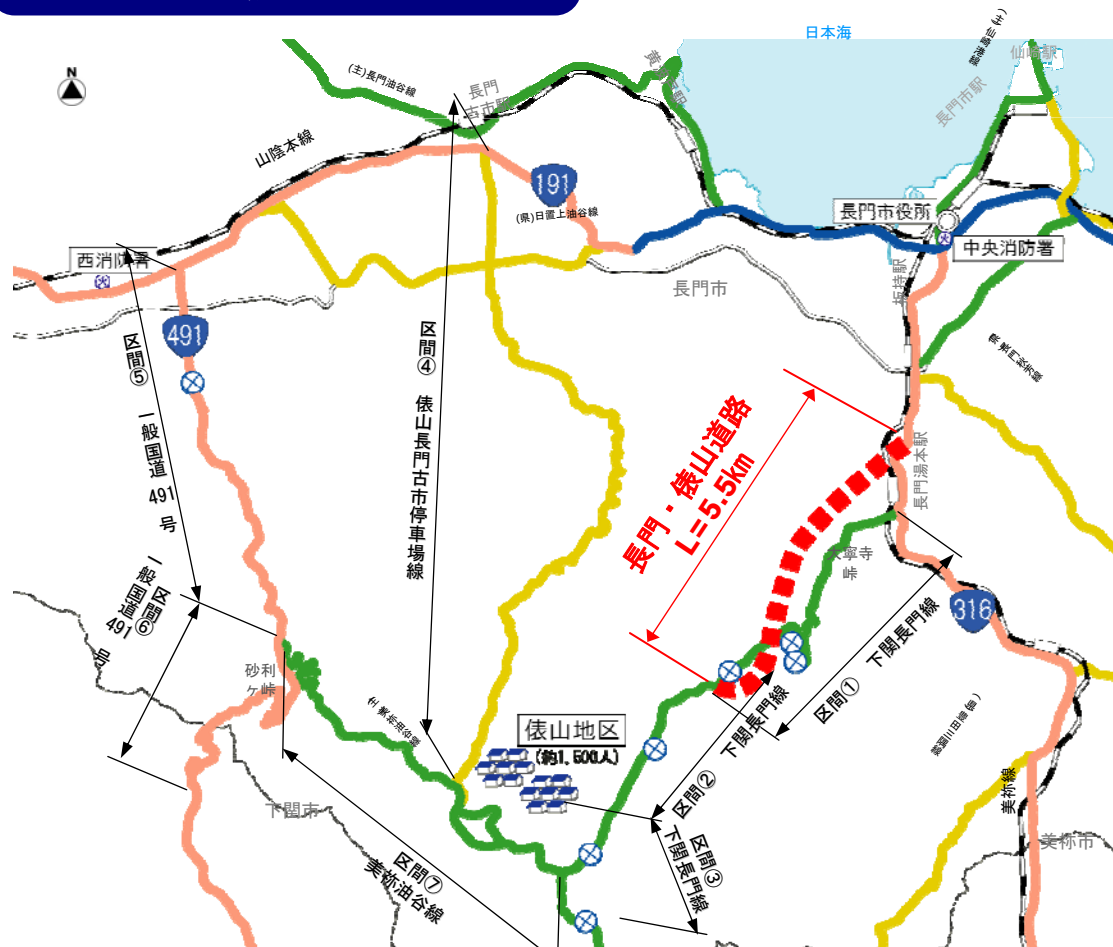
課題① 災害による通行止め

一般国道491号 長門・俵山道路

①ー5. 災害時の片側通行規制

- ・災害発生時の応急復旧や災害復旧工事に伴う通行規制により、利用交通に影響を与えている。
(過去10年間の片側通行規制実績:約35日/年)

◇俵山地区周辺地域の片側通行規制実績



◆区間別の片側通行規制の発生状況

年	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)	回数	時間(H)
H13	1	4032	—	—	1	2654	—	—	—	—	—	—
H14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H16	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—
H17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H18	1	2734	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H21	1	1516	—	—	—	—	—	1	※	—	—	—
H22	—	—	1	3682	—	—	—	—	—	—	—	—
10年計	3	8282	2	3684	1	2654	—	—	1	※	—	—

※現在も片側通行が続いている

災害時の片側通行規制による交通の損失解消効果

・・・【約0.3億円】※

便益額(試算値)=

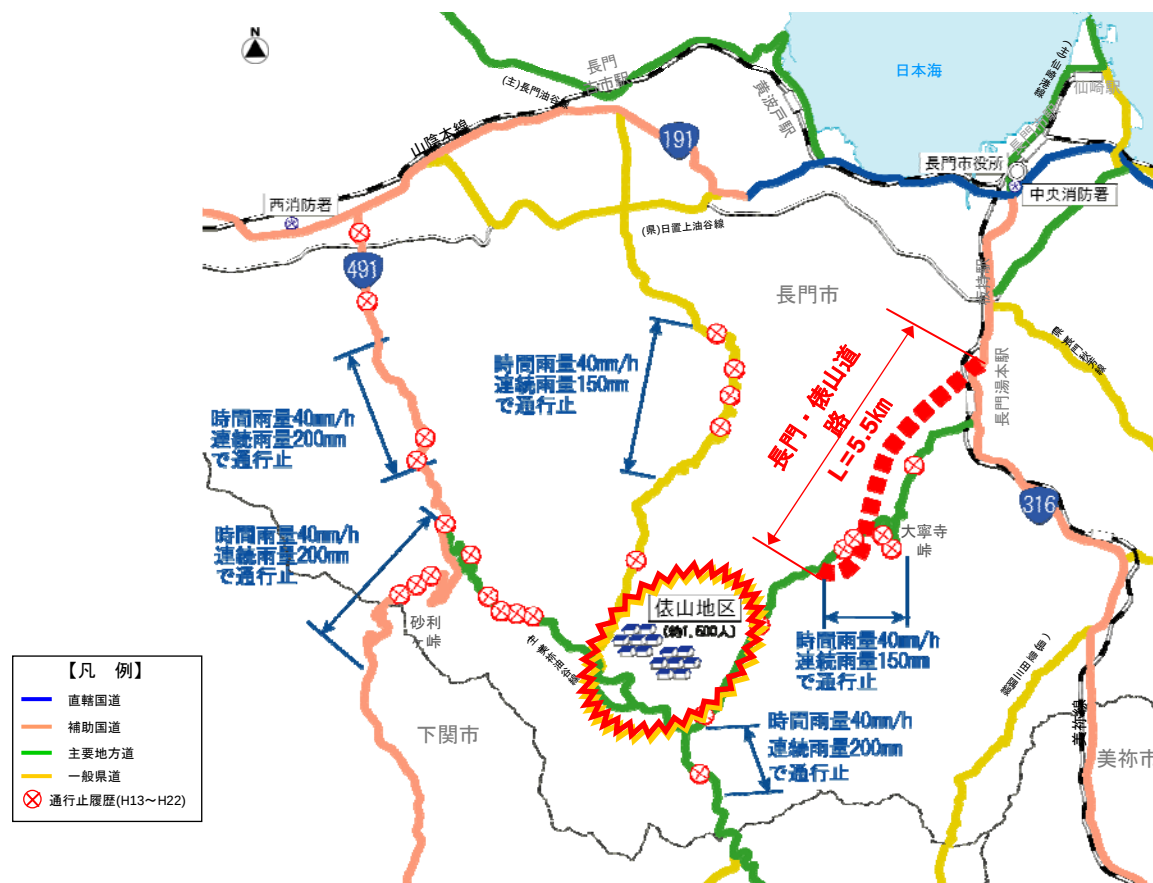
(片側交互通行規制時の走行時間短縮便益－通常時の走行時間短縮便益)×年間片側交互通行規制日数×評価期間(供用後50年間)

※【 】試算値(供用後50年間の便益額として試算した値)

【凡 例】

- 直轄国道
- 補助国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 通行規制履歴(H13～H22)

・長門市俵山地区に通じる全ての道路に事前通行規制区間があり、集中豪雨等が発生した場合は孤立の恐れがある。



孤立の恐れ

俵山地区

500世帯

約1,500人

- ・ 時間雨量40mm又は、連続雨量が200mm以上を越えた段階で事前通行規制により俵山地区が孤立する恐れがある
- ・ 近傍の観測所における過去の観測値で、時間雨量40mmを越えたのは年平均1回（過去10年間の観測値）
- ・ 俵山地区周辺における事前通行規制時間は平均26時間／回（過去10年間の実績値）

災害時の孤立交通を解消する効果

$$\text{便益額（試算値）} = \text{孤立地域のOD量} \times \text{年間孤立時間} \times \text{時間価値原単位} \times \text{評価期間（供用後50年間）}$$

・・・【約10億円】※

災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果

CVM(仮想市場法)により算出(後述)

…【約127億円】※（再掲）

通行止時の医療サービスが享受できなくなる不安を解消する効果

CVM(仮想市場法)により算出(後述)

…【約134億円】※

※【 】試算値(供用後50年間の便益額として試算した値)

異常時

課題① 災害による通行止め

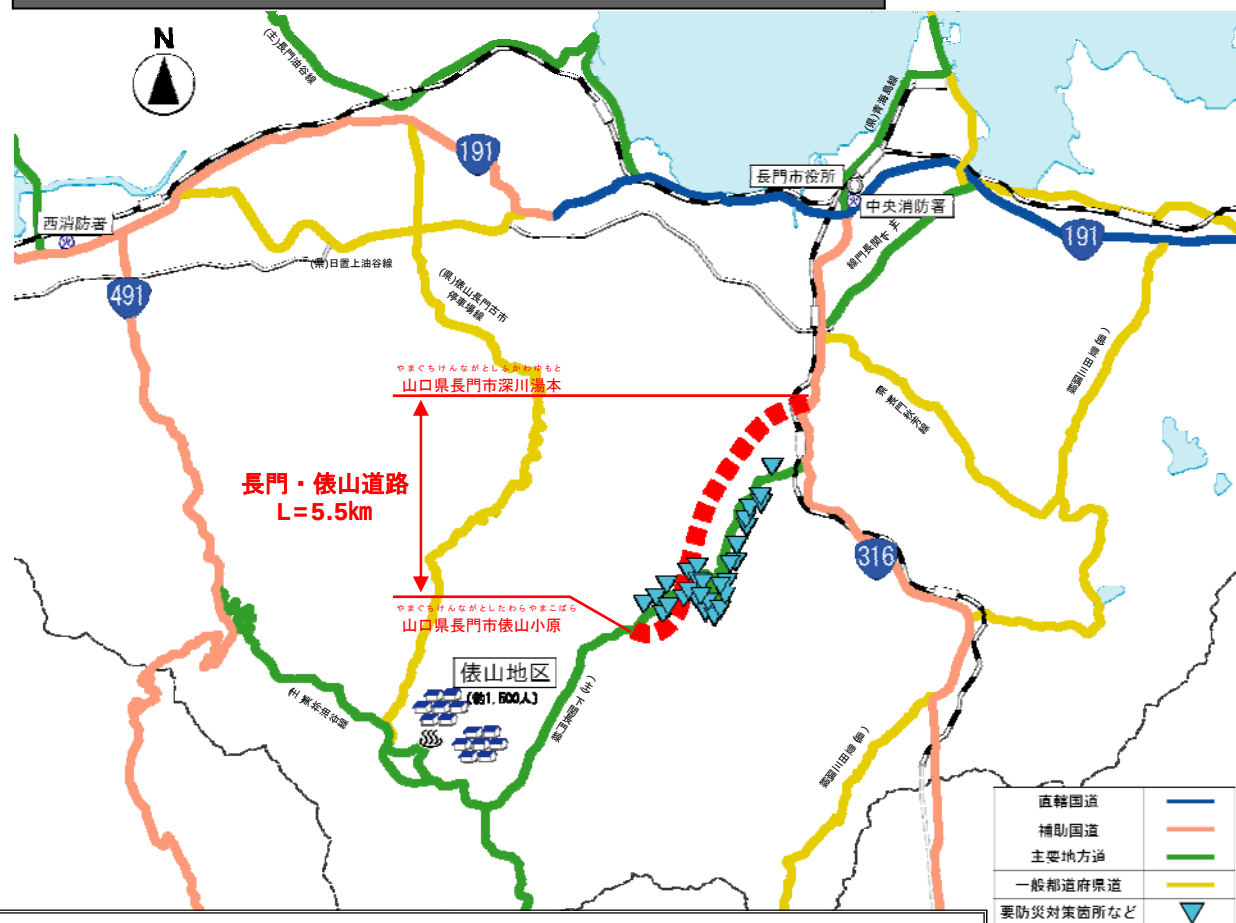
一般国道491号 長門・俵山道路

①ー7. 長門俵山道路を整備しない場合の対策費

・長門俵山道路を整備しない場合、要防災対策箇所などの抜本的な防災対策費が必要になる。

■長門・俵山道路の整備後に不要となる現道の対策費(本復旧)

防災法面对策費(要防災対策箇所など29箇所)



現道の対策費の低減

……約62億円【約17億円】※

並行現道の防災対策に必要な費用を算出

※【】試算値(供用後50年間の便益額として試算した値)

防災対策状況



防災対策状況



①ー8. 安定的な物流ネットワークの確保

- ・仙崎漁港で水揚げされた水産物は毎日下関・九州等へ運送されている。
- ・長門・俵山道路の整備により、下関・九州への物流の安定化が期待される。
- ・仙崎漁港の水産物を活かした、地域産業の活性化が期待される。

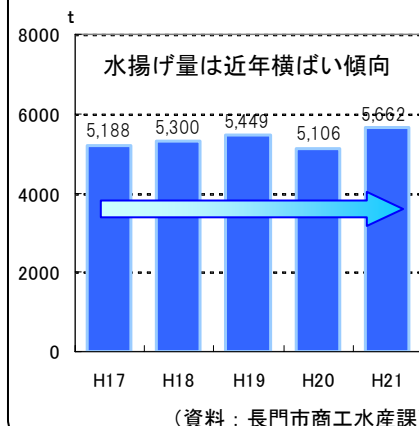
◆山口県北からの農水産品の主要な物流ルート



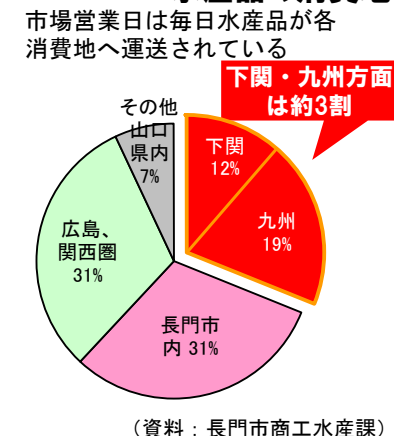
◆仙崎で近年評判のよい魚種



◆仙崎市場で取り扱う水揚げ量の推移



◆仙崎市場で取り扱う水産品の消費地



▼期待される道路の役割(効果)

山陽側の市場へのアクセス向上



※所要時間はH17道路交通センサス混雑時旅行速度を基に算出

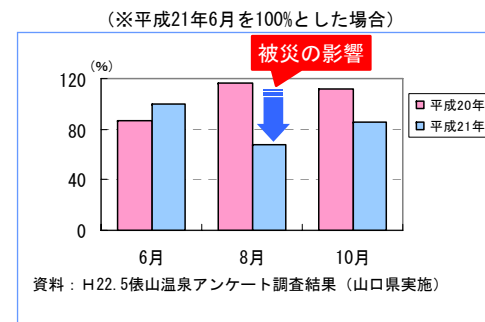
①ー9. 安定的な観光ネットワークの確保

- ・通行止に伴い、大幅な迂回を強いられるなど、観光産業に影響を与えている。
- ・長門・俵山道路の整備により周辺観光施設へのアクセスが安定し、観光産業の活性化が期待される。

◇平成21年7月被災時における俵山温泉からの送迎ルートの変化と周辺観光施設の分布



▼俵山温泉の通常時と被災時期の売上額の推移

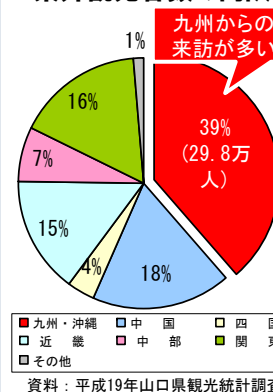


通行止による観光収入減少を解消する効果 ……【約0.8億円】※

便益額（試算値）＝観光目的日交通量×取り止め率×
観光消費額×年間通行止め日数×
評価期間（供用後50年間）

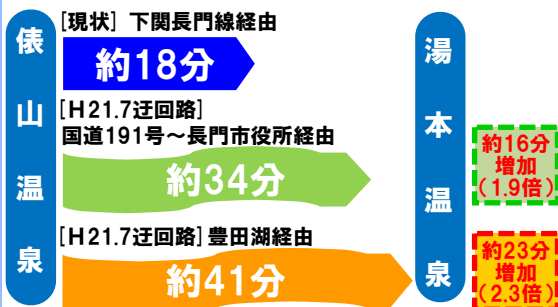
※【 】は、試算値（供用後50年間の便益額として試算した値）

▼長門市における
県外観光客数の内訳



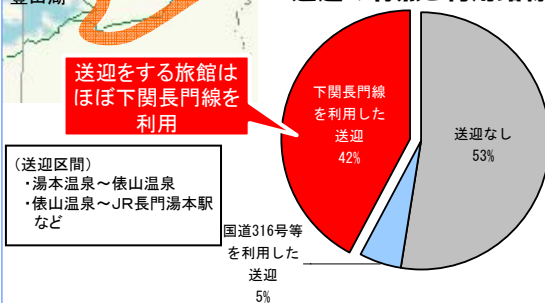
▼広域観光活性化への取組

下関市、長門市、美祢市では平成20年に長州路観光連絡会を結成し、広域観光の活性化に向けた各種取組を実施中



※所要時間はH17道路交通センサ混雑時旅行速度を基に算出
※迂回路はH22.5俵山温泉、湯本温泉アンケート結果（山口県実施）

▼送迎の有無と利用路線



平常時

課題② 円滑なモビリティの確保

一般国道491号 長門・俵山道路

②-1. 道路構造不良区間の存在

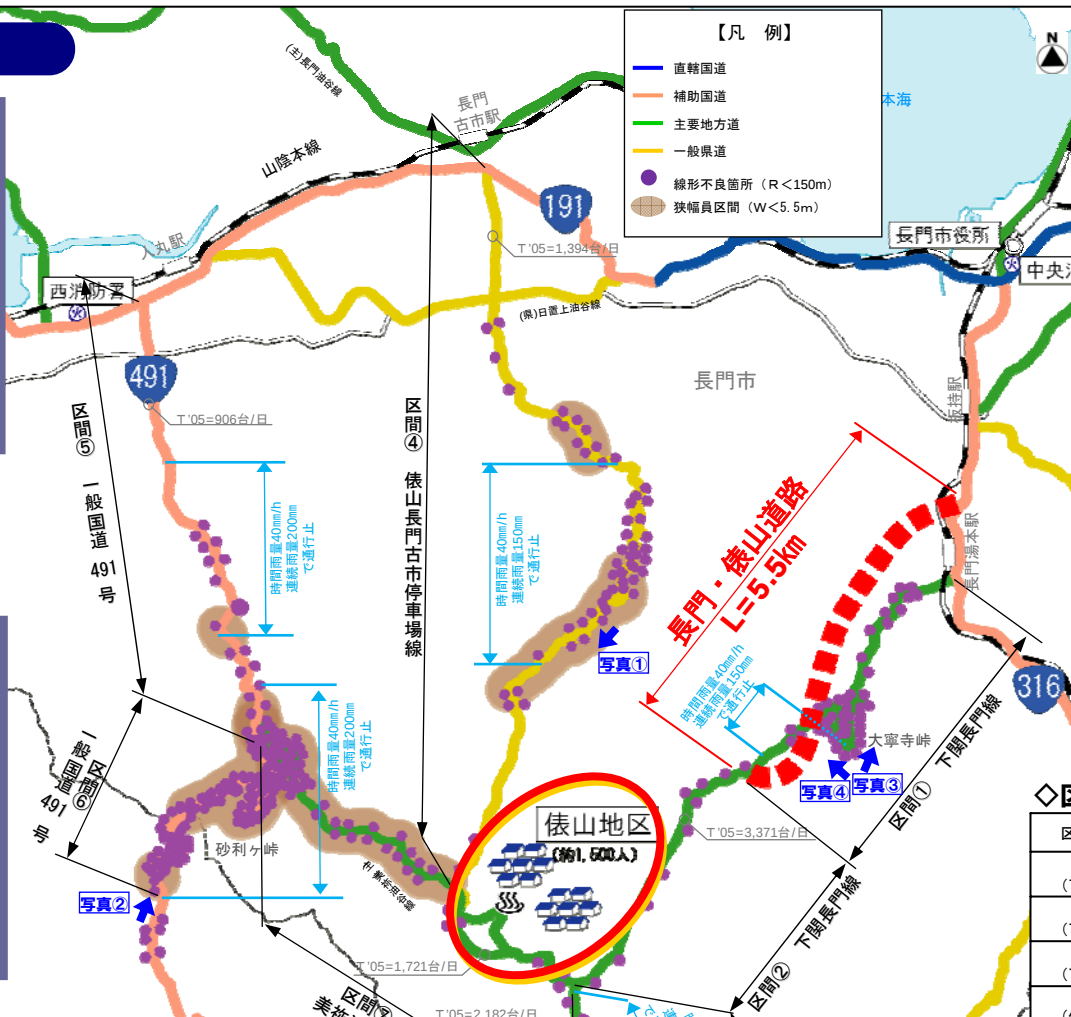
・俵山地区のアクセス道路には、急カーブや狭隘区間などの課題があり、交通の障害になっている。

◆俵山地区周辺地域の道路状況

写真① 俵山長門古市停車場線
(異常気象時通行規制区間)



写真② 国道491号砂利ヶ峠
(異常気象時通行規制区間)



写真③ 下関長門線大聖寺峠付近



写真④ 下関長門線大聖寺峠付近



◇区間別の道路構造の状況

区間 (路線)	急カーブ (R<150m)	狭幅員区間 (W<5.5m)
区間① (下関長門線)	46箇所	0m (0%)
区間② (下関長門線)	11箇所	0m (0%)
区間③ (下関長門線)	14箇所	0m (0%)
区間④ (俵山長門古市停車場線)	103箇所	3,045m (21%)
区間⑤ (国道491号)	28箇所	1,729m (27%)
区間⑥ (国道491号)	144箇所	3,593m (57%)
区間⑦ (美祢油谷線)	96箇所	3,889m (46%)

線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果

CVMによる便益 (後述)

・・・【約150億円】※

観光圏域が拡大する効果

便益額 (試算値) = 観光地への時間短縮により増加する年間観光客数 × 観光消費額 × 評価期間 (供用後50年間)

・・・【約3.5億円】※

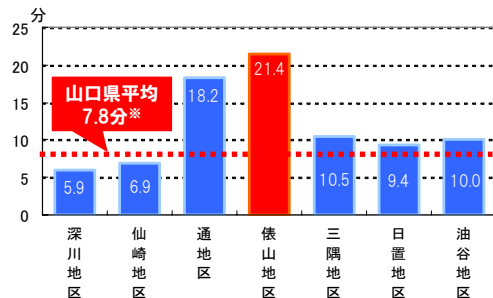
※【】試算値 (供用後50年間の便益額として試算した値)

- ・俵山地区には消防署がないため、長門市街地からの出動となり、搬送に時間を要している。
- ・長門市の中央消防署は年平均で約1,250件出動。このうち、俵山地区へは年平均で約60件出動している。
- ・俵山地区からは、年間約15人の重症患者を搬送しており、長門・俵山道路の整備により、救命率の向上が期待される。

◇長門市周辺地域の消防署および2次医療施設の位置



◇長門市の地区別現地到着所要時間 (H21実績値)



◇中央消防署の管轄における救急出動件数

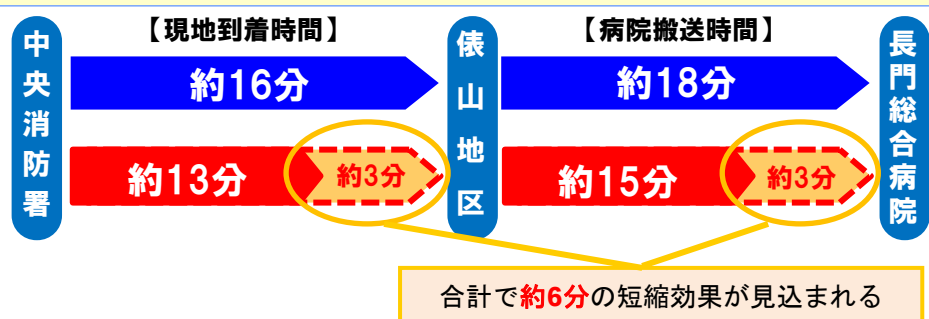
消防署	H17～H21の5年間 平均出動件数
中央消防署	管轄合計 1,250件/年
	俵山地区への出動 61件/年

資料：自主防災のまち/長門市消防本部
俵山地区への出動は長門市消防本部
ヒアリング結果

※H20値 (資料：平成21年度消防防災年報)

◇期待される道路の役割(効果)

俵山地区への現地到着時及び長門総合病院までの搬送時間の短縮

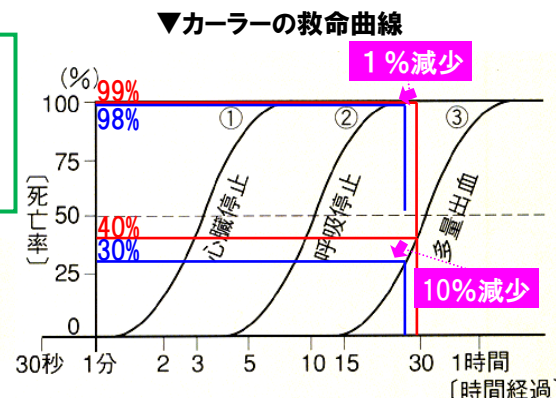


※現道は規制速度(60km/h)で算出、長門俵山道路はV=80km/hとして算出

俵山地区への出動時間が約3分短縮されることにより、救命率が向上

中央消防署から
俵山地区への救急出動
件数(重症患者以上)は
年間約15件(15人)

- ① 心臓停止後約3分で50%死亡
- ② 呼吸停止後約10分で50%死亡
- ③ 多量出血後約30分で50%死亡



救急搬送時間の短縮により救命率が向上する効果

…【約7.5億円】※

便益額(試算値) = 救命処置を行うまでの時間が短縮されることにより救命される人数 × 死亡者損失額 × 評価期間(供用後50年間)

※【】試算値(供用後50年間の便益額として試算した値)

5. 事業効果

一般国道491号 長門・俵山道路

5-① CVMによる便益計測

◆CVM(仮想市場法)による便益計測

仮想的市場評価法(CVM)適用の指針(平成21年7月)により負担金の支払意思額(WTP)を計測

⇒便益＝支払意思額(WTP)×集計世帯数×評価期間(供用後50年間)

- ・災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果
- ・通行止め時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果
- ・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果
- ・公共施設・生活利便施設へのアクセスが向上する効果

(1)住民アンケートによる支払意思額の調査

- 事業箇所の利用交通があり、事業の効果に対する意識が高いと考えられる地域を調査範囲として、インターネット調査(WEB調査)を実施。

【配布エリア(旧市区町村名で記載)】

長門市、三隅町(山口県)、日置町、油谷町、下関市、菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町、萩市、川上村、田万川町、むつみ村、須佐町、旭村、福栄村、阿武町、美祢市、美東町、秋芳町、益田市、美都町、匹見町、津和野町、日原町、北九州市、浜田市、金城町、旭町、弥栄村、三隅町(島根県)、山口市、徳地町、秋穂長、小郡町、阿知須町、阿東町、宇部市、楠町、小野田市、山陽町

- 配付・回収状況

配付数:9,378通

回答数:1,317通(回収率:14.0%)

(2)便益算定範囲の設定

- 便益算定範囲は、アンケート結果より、事業箇所周辺の認知度等を踏まえ、事業の効果に対する意識が高いと考えられる以下の地域とする。

【便益算定範囲(旧市区町村名で記載)】

長門市、三隅町(山口県)、日置町、油谷町、下関市、菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町、萩市、田万川町、旭村、阿武町、美祢市、美東町、匹見町、津和野町、北九州市門司区・若松区・小倉北区・小倉南区・八幡西区、浜田市、金城町、三隅町(島根県)、山口市、阿知須町、阿東町、宇部市、楠町、山陽町

(3)支払意思額の推計

- アンケートの有効回答をもとに、支払い意思額(WTP)を推計。

有効回答数823数(74.7%)(便益算定エリア回答数:1,102通)

(4)年便益の算定

- アンケートの有効回答の平均支払意思額を基に、年便益額を算定

▼効果項目別 WTP、便益算定結果【長門・俵山道路】

効果項目	支払意思額(WTP) (円/月/世帯)	便益算定世帯 (世帯数)	年便益 (億円/年)	総便益 (億円)
災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果	118	684,427	10	127
通行止め時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果	124		10	134
線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果	139		11	150
公共施設・生活利便施設へのアクセスが向上する効果	94		8	101
合計	475		39	512

(5)総便益の算定

- 評価期間を供用後50年間とし、現在価値を算定。

6. コストの縮減

一般国道491号 長門・俵山道路

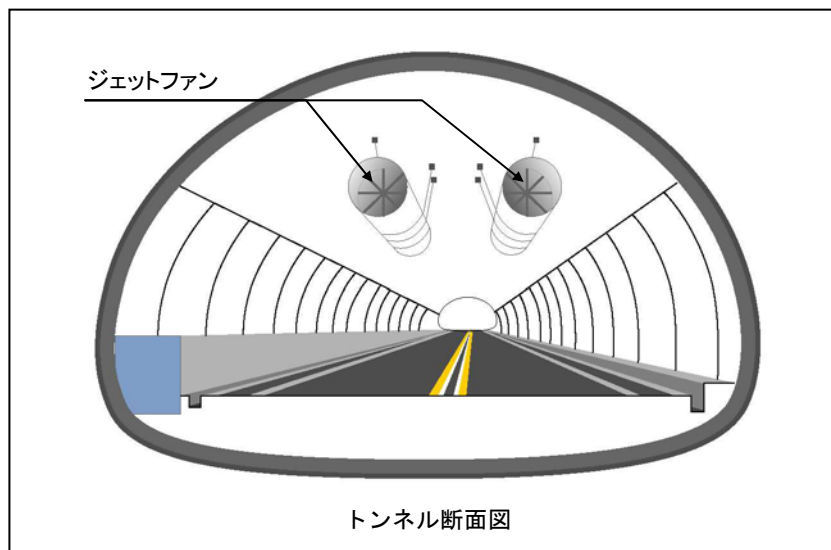
- ・ ジェットファンを当面設置しない。

ジェットファン4基⇒0基 : ▲約2.6億円

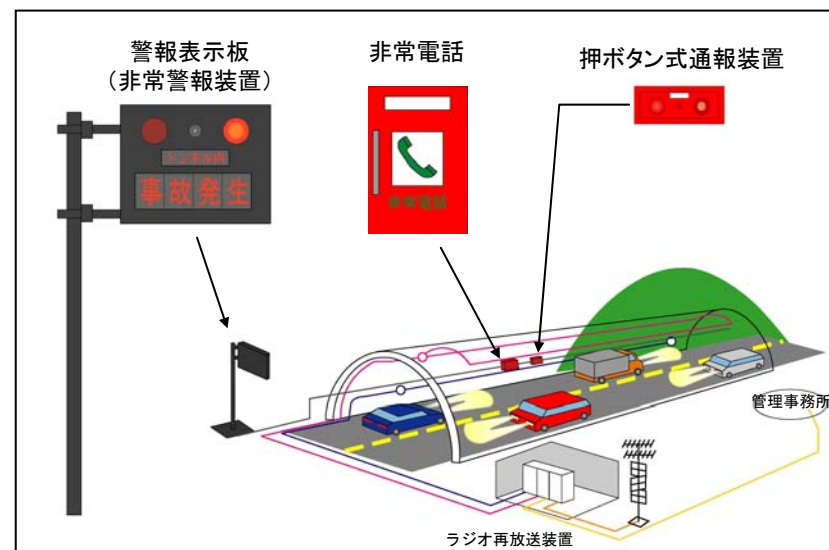
- ・ 「ラジオ再放送設備、警報設備」を当面設置しない。

ラジオ再放送設備 設置⇒設置なし、警報設備 設置⇒設置なし : ▲約2.8億円

※道路トンネル非常用施設設置基準・同解説による



約2.6億円のコスト削減



約2.8億円のコスト削減

7. 整備効果

一般国道491号 長門・俵山道路

◆効果のとりまとめ(現在価値)

①災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等

期待される道路の役割	定量化を試みた効果	貨幣換算を試みた効果
・通行止めによる迂回の解消	・災害による通行止の解消 8日/年 → 解消 ・俵山地区～長門市役所 約46分(迂回時) → 約18分	・災害時の通行止時に迂回する交通の損失解消効果 2.1 (2.1)億円
・移動時間の短縮 ・移動時間の短縮等に伴う経費の減少 ・道路機能の向上による交通事故の減少	・人、車両、貨物の移動における短縮時間 ・総走行距離の短縮 ・道路種別毎の利用交通量の変化	・走行時間短縮便益 62 (62)億円
		・走行経費減少便益 20 (20)億円
		・交通事故減少便益 8.6 (8.6)億円

②災害による被害の回避

・豪雨時の孤立等の解消	・災害による人命・財産の被害解消 0.3件/年 → 解消	・通行車両の被災による人命・物損の被害を減少する効果 0.2億円※
	・災害による片側交通規制の解消 35日/年 → 解消	・災害による片側交通規制を解消する効果 0.3億円※
	・災害による孤立交通の解消 999台TE/日 → 解消	・災害時の孤立交通を解消する効果 10億円※
	・重症患者の救命率向上 長門消防本部～俵山地区 約20分(迂回時) → 約13分	・通行止時の救命率が向上する効果 1.0億円※
・安定的な物流・観光ネットワークの確保	・H21年中国・九州北部豪雨の通行止による 湯本温泉宿泊客数の減少 15% → 解消	・通行止による観光収入減少を解消する効果 0.8億円※

③地域住民の不安感の解消

・災害時の迂回ルートの確保による不安解消	・事前通行規制区間の解消 1箇所 → 解消	・災害時の迂回ルートの確保による不安解消効果 127億円※
	・災害による孤立住民の解消 俵山地区 約500世帯(約1500人) → 解消	・通行止め時の医療サービスが享受できなくなる不安解消効果 134億円※

④その他

・道路構造不良箇所の解消による走行不安の解消	・急カーブ(R<150m) 46箇所 → 解消 ・急勾配(I>5%) 24箇所 → 解消	・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減効果 150億円※
		・公共施設・生活利便施設へのアクセスが向上する効果 101億円※
		・観光圏域が拡大する効果 3.5億円※
・救急搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上	・重症患者の救命率向上 長門消防本部～俵山地区 約16分 → 約13分	・救急搬送時間の短縮により救命率が向上する効果 7.5億円※

() 書きは、残事業の便益額
※試算値(供用後50年間の便益額として試算した値)

◆見直し後の総費用(現在価値)

	項目	全体事業費	残事業費
総費用	事業費	165億円	163億円
	維持管理費	12億円	12億円
	現道の対策費 ※	－17億円	－17億円
	計	160億円	158億円

※現道の対策費は、長門・俵山道路を整備しない場合の現道の防災対策費
C=約62億円(現在価値化前の額)

8. 今後の対応方針(原案)

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇平成21年7月中国・九州北部豪雨災害では、主要地方道下関長門線の長門市俵山～深川湯本間が法面崩落により、約2ヶ月間通行止が発生。

2) 事業の効果

◇異常気象時等

○災害による通行止め

- ・通行止めによる迂回の解消
- ・豪雨時の孤立の解消
- ・災害時の迂回ルートの確保による不安解消
- ・安定的な物流・観光ネットワークの確保

◇平常時

○円滑なモビリティの確保

- ・線形不良箇所の走行に伴う精神的疲労の軽減

○地域医療の支援

- ・救急搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上

3) 事業の進捗状況

◇平成20年度に事業着手し、現在は調査・設計を実施している。

②事業の進捗見込み

◇事業効果の早期発現のため早期供用を目指し、事業を推進する。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

山口県知事の意見：

一般国道491号長門・俵山道路の「対応方針(原案)」案に対して、事業の継続については異存ない。

現在実施中の調査を含め、事業の進め方については、引き続き、本県と十分に協議をしていただきたい。

【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、防災面の効果が特に大きいことから、今後とも**事業継続が妥当**。

◇今後の事業実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

一般国道491号 長門・俵山道路

〔費用・便益算定等資料〕

(再評価)

様式－２

費用と便益の内容

※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮 等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道491号	長門・俵山道路	L=5.5km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
4,300	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成22年度		
単純合計	228億円	41億円	269億円
うち残事業分	225億円	41億円	266億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	165億円	12億円	177億円
うち残事業分	163億円	12億円	174億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成22年度			
供 用 年	平成34年度			
単年便益 (初年便益)	4.7億円	1.5億円	0.66億円	6.8億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	63億円	20億円	8.6億円	92億円
うち残事業分	63億円	20億円	8.6億円	92億円

交通状況の変化

様式－3①

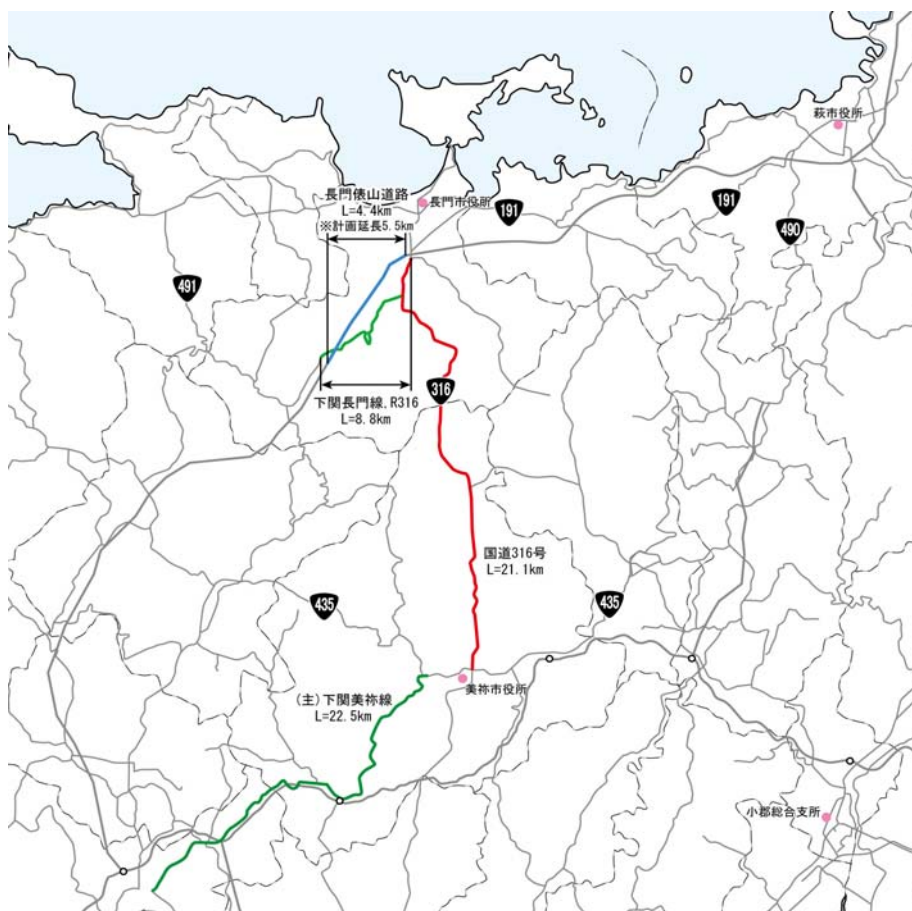
事業名：長門・俵山道路（事業全体）

（推計時点　H42年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 : 4.4km		交通量	[台/日]	—	4,300
		走行時間	[分]	—	3
		走行時間費用	[億円/年]	—	2.63
②主な周辺道路	現道（（主） 下関長門線、 国道316号） : 8.8km	交通量	[台/日]	3,400	1,400
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	7.72	2.80
	（主）下 関美祢線 : 22.5km	交通量	[台/日]	5,100	3,900
		走行時間	[分]	30	30
		走行時間費用	[億円/年]	28.50	21.38
	国道316 号 : 21.1km	交通量	[台/日]	6,900	5,900
		走行時間	[分]	28	28
		走行時間費用	[億円/年]	34.78	29.20
		交通量	[台/日]	—	—
		走行時間	[分]	—	—
		走行時間費用	[億円/年]	—	—
		交通量	[台/日]	—	—
		走行時間	[分]	—	—
		走行時間費用	[億円/年]	—	—
③その他道路合計 : 1459.6km		走行時間費用	[億円/年]	1,920.71	1,930.93

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1516.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,991.71	1,986.94	4.77

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

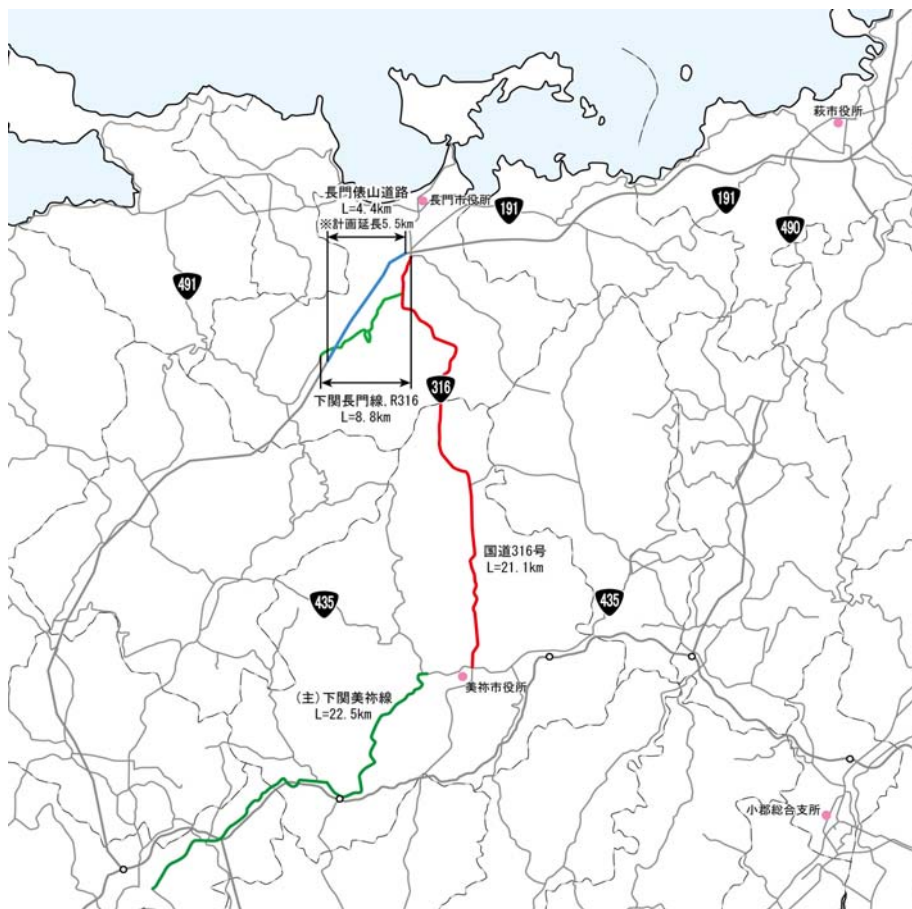
事業名：長門・俵山道路（残事業）

（推計時点 H 4 2 年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 : 4. 4km		交通量	[台/日]	—	4, 300
		走行時間	[分]	—	3
		走行時間費用	[億円/年]	—	2. 63
②主な周 辺道路	現道（（主） 下関長門線、 国道316号） : 8. 8km	交通量	[台/日]	3, 400	1, 400
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	7. 72	2. 80
	（主）下 関美祢線 : 22. 5km	交通量	[台/日]	5, 100	3, 900
		走行時間	[分]	30	30
		走行時間費用	[億円/年]	28. 50	21. 38
	国道316 号 : 21. 1km	交通量	[台/日]	6, 900	5, 900
		走行時間	[分]	28	28
		走行時間費用	[億円/年]	34. 78	29. 20
		交通量	[台/日]	—	—
		走行時間	[分]	—	—
		走行時間費用	[億円/年]	—	—
		交通量	[台/日]	—	—
		走行時間	[分]	—	—
		走行時間費用	[億円/年]	—	—
③その他道路合計 : 1459. 6km		走行時間費用	[億円/年]	1, 920. 71	1, 930. 93

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1516. 4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1, 991. 71	1, 986. 94	4. 77

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



算出の条件

事業名：長門・俵山道路

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成22年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 ☒ (H42)		
		複数時点での推計 ☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
	開発交通量の 考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
	配分交通量の 推計手法	Q－V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q－V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
			簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	その他()	☐		
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	☐		
	採用理由を記載			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	☒		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☐	
		考慮する	☒	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去10年間の平均日数	(14.13) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載 過去の実績値がないため	☐
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒	
		独自に設定した値を使用	☐	
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒	
独自に設定した値を使用		☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する	☐		
その他				

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表

箇所名：長門・俵山道路（事業全体）

維持管理費の単純単価の算出（消費税相当額含む）

年次	年度	割合率	GDP デフレータ	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				単価（億円）	延長(km)	単純価値（億円）	
				0.16	5.5	0.87	
-14年目	H 20	1.0816	91.3	0.99	1.07		
-13年目	H 21	1.0400	91.3	0.95	0.99		
-12年目	H 22	1.0000	91.3	0.71	0.71		
-11年目	H 23	0.9615	91.3	0.95	0.91		
-10年目	H 24	0.9246	91.3	0.95	0.88		
-9年目	H 25	0.8890	91.3	1.76	1.56		
-8年目	H 26	0.8548	91.3	4.60	3.93		
-7年目	H 27	0.8219	91.3	14.64	12.03		
-6年目	H 28	0.7903	91.3	13.28	10.50		
-5年目	H 29	0.7599	91.3	35.24	26.78		
-4年目	H 30	0.7307	91.3	39.47	28.84		
-3年目	H 31	0.7026	91.3	42.86	30.11		
-2年目	H 32	0.6756	91.3	49.52	33.45		
-1年目	H 33	0.6496	91.3	21.69	14.09		
供用開始年次	H 34	0.6246	91.3			0.83	0.52
1年目	H 35	0.6006	91.3			0.83	0.50
2年目	H 36	0.5775	91.3			0.83	0.48
3年目	H 37	0.5553	91.3			0.83	0.46
4年目	H 38	0.5339	91.3			0.83	0.44
5年目	H 39	0.5134	91.3			0.83	0.43
6年目	H 40	0.4936	91.3			0.83	0.41
7年目	H 41	0.4746	91.3			0.83	0.39
8年目	H 42	0.4564	91.3			0.83	0.38
9年目	H 43	0.4388	91.3			0.83	0.36
10年目	H 44	0.4220	91.3			0.83	0.35
11年目	H 45	0.4057	91.3			0.83	0.34
12年目	H 46	0.3901	91.3			0.83	0.32
13年目	H 47	0.3751	91.3			0.83	0.31
14年目	H 48	0.3607	91.3			0.83	0.30
15年目	H 49	0.3468	91.3			0.83	0.29
16年目	H 50	0.3335	91.3			0.83	0.28
17年目	H 51	0.3207	91.3			0.83	0.27
18年目	H 52	0.3083	91.3			0.83	0.26
19年目	H 53	0.2965	91.3			0.83	0.25
20年目	H 54	0.2851	91.3			0.83	0.24
21年目	H 55	0.2741	91.3			0.83	0.23
22年目	H 56	0.2636	91.3			0.83	0.22
23年目	H 57	0.2534	91.3			0.83	0.21
24年目	H 58	0.2437	91.3			0.83	0.20
25年目	H 59	0.2343	91.3			0.83	0.19
26年目	H 60	0.2253	91.3			0.83	0.19
27年目	H 61	0.2166	91.3			0.83	0.18
28年目	H 62	0.2083	91.3			0.83	0.17
29年目	H 63	0.2003	91.3			0.83	0.17
30年目	H 64	0.1926	91.3			0.83	0.16
31年目	H 65	0.1852	91.3			0.83	0.15
32年目	H 66	0.1780	91.3			0.83	0.15
33年目	H 67	0.1712	91.3			0.83	0.14
34年目	H 68	0.1646	91.3			0.83	0.14
35年目	H 69	0.1583	91.3			0.83	0.13
36年目	H 70	0.1522	91.3			0.83	0.13
37年目	H 71	0.1463	91.3			0.83	0.12
38年目	H 72	0.1407	91.3			0.83	0.12
39年目	H 73	0.1353	91.3			0.83	0.11
40年目	H 74	0.1301	91.3			0.83	0.11
41年目	H 75	0.1251	91.3			0.83	0.10
42年目	H 76	0.1203	91.3			0.83	0.10
43年目	H 77	0.1157	91.3			0.83	0.10
44年目	H 78	0.1112	91.3			0.83	0.09
45年目	H 79	0.1069	91.3			0.83	0.09
46年目	H 80	0.1028	91.3			0.83	0.09
47年目	H 81	0.0989	91.3			0.83	0.08
48年目	H 82	0.0951	91.3			0.83	0.08
49年目	H 83	0.0914	91.3	-5.29	-0.48	0.83	0.08
合 計				222.32	165.38	41.43	11.56
単純事業費計				227.61		41.43	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
（投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。）

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:長門・俵山道路(残事業)

年次	年度	割引率	GDP デフレタ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.16	5.5	0.87	
-11年目	H 23	0.9615	91.3	0.95	0.91		
-10年目	H 24	0.9246	91.3	0.95	0.88		
-9年目	H 25	0.8890	91.3	1.76	1.56		
-8年目	H 26	0.8548	91.3	4.60	3.93		
-7年目	H 27	0.8219	91.3	14.64	12.03		
-6年目	H 28	0.7903	91.3	13.28	10.50		
-5年目	H 29	0.7599	91.3	35.24	26.78		
-4年目	H 30	0.7307	91.3	39.47	28.84		
-3年目	H 31	0.7026	91.3	42.86	30.11		
-2年目	H 32	0.6756	91.3	49.52	33.45		
-1年目	H 33	0.6496	91.3	21.69	14.09		
供用開始年次	H 34	0.6246	91.3			0.83	0.52
1年目	H 35	0.6006	91.3			0.83	0.50
2年目	H 36	0.5775	91.3			0.83	0.48
3年目	H 37	0.5553	91.3			0.83	0.46
4年目	H 38	0.5339	91.3			0.83	0.44
5年目	H 39	0.5134	91.3			0.83	0.43
6年目	H 40	0.4936	91.3			0.83	0.41
7年目	H 41	0.4746	91.3			0.83	0.39
8年目	H 42	0.4564	91.3			0.83	0.38
9年目	H 43	0.4388	91.3			0.83	0.36
10年目	H 44	0.4220	91.3			0.83	0.35
11年目	H 45	0.4057	91.3			0.83	0.34
12年目	H 46	0.3901	91.3			0.83	0.32
13年目	H 47	0.3751	91.3			0.83	0.31
14年目	H 48	0.3607	91.3			0.83	0.30
15年目	H 49	0.3468	91.3			0.83	0.29
16年目	H 50	0.3335	91.3			0.83	0.28
17年目	H 51	0.3207	91.3			0.83	0.27
18年目	H 52	0.3083	91.3			0.83	0.26
19年目	H 53	0.2965	91.3			0.83	0.25
20年目	H 54	0.2851	91.3			0.83	0.24
21年目	H 55	0.2741	91.3			0.83	0.23
22年目	H 56	0.2636	91.3			0.83	0.22
23年目	H 57	0.2534	91.3			0.83	0.21
24年目	H 58	0.2437	91.3			0.83	0.20
25年目	H 59	0.2343	91.3			0.83	0.19
26年目	H 60	0.2253	91.3			0.83	0.19
27年目	H 61	0.2166	91.3			0.83	0.18
28年目	H 62	0.2083	91.3			0.83	0.17
29年目	H 63	0.2003	91.3			0.83	0.17
30年目	H 64	0.1926	91.3			0.83	0.16
31年目	H 65	0.1852	91.3			0.83	0.15
32年目	H 66	0.1780	91.3			0.83	0.15
33年目	H 67	0.1712	91.3			0.83	0.14
34年目	H 68	0.1646	91.3			0.83	0.14
35年目	H 69	0.1583	91.3			0.83	0.13
36年目	H 70	0.1522	91.3			0.83	0.13
37年目	H 71	0.1463	91.3			0.83	0.12
38年目	H 72	0.1407	91.3			0.83	0.12
39年目	H 73	0.1353	91.3			0.83	0.11
40年目	H 74	0.1301	91.3			0.83	0.11
41年目	H 75	0.1251	91.3			0.83	0.10
42年目	H 76	0.1203	91.3			0.83	0.10
43年目	H 77	0.1157	91.3			0.83	0.10
44年目	H 78	0.1112	91.3			0.83	0.09
45年目	H 79	0.1069	91.3			0.83	0.09
46年目	H 80	0.1028	91.3			0.83	0.09
47年目	H 81	0.0989	91.3			0.83	0.08
48年目	H 82	0.0951	91.3			0.83	0.08
49年目	H 83	0.0914	91.3	-5.29	-0.48	0.83	0.08
合 計				219.67	162.61	41.43	11.56
単純事業費計				224.96		41.43	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：長門・俵山道路(事業全体)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.6246	91.3	2.16	1.02	1.50	4.68	2.93	0.57	0.29	0.60	1.46	0.91	0.66	0.41	6.80	4.25
1年目	H 35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.6006	91.3	2.16	1.02	1.52	4.69	2.82	0.57	0.28	0.61	1.47	0.88	0.66	0.39	6.82	4.09
2年目	H 36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.5775	91.3	2.15	1.01	1.54	4.70	2.72	0.57	0.28	0.62	1.47	0.85	0.66	0.38	6.83	3.95
3年目	H 37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.5553	91.3	2.15	1.00	1.56	4.72	2.62	0.57	0.28	0.63	1.48	0.82	0.66	0.36	6.85	3.80
4年目	H 38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.5339	91.3	2.14	1.00	1.59	4.73	2.52	0.57	0.28	0.64	1.48	0.79	0.66	0.35	6.87	3.67
5年目	H 39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.5134	91.3	2.13	0.99	1.61	4.74	2.43	0.57	0.28	0.65	1.49	0.77	0.66	0.34	6.88	3.53
6年目	H 40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.4936	91.3	2.13	0.99	1.63	4.75	2.34	0.56	0.27	0.66	1.50	0.74	0.66	0.32	6.90	3.41
7年目	H 41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.4746	91.3	2.12	0.98	1.66	4.76	2.26	0.56	0.27	0.67	1.50	0.71	0.66	0.31	6.92	3.28
8年目	H 42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.4564	91.3	2.11	0.97	1.68	4.77	2.18	0.56	0.27	0.67	1.51	0.69	0.66	0.30	6.93	3.16
9年目	H 43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.4388	91.3	2.10	0.97	1.68	4.75	2.08	0.56	0.27	0.68	1.50	0.66	0.65	0.29	6.90	3.03
10年目	H 44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.4220	91.3	2.08	0.96	1.68	4.73	1.99	0.55	0.27	0.68	1.50	0.63	0.65	0.27	6.87	2.90
11年目	H 45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.4057	91.3	2.07	0.95	1.69	4.71	1.91	0.55	0.27	0.68	1.49	0.61	0.64	0.26	6.84	2.78
12年目	H 46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.3901	91.3	2.05	0.95	1.69	4.68	1.83	0.54	0.26	0.68	1.49	0.58	0.64	0.25	6.81	2.66
13年目	H 47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.3751	91.3	2.03	0.94	1.69	4.66	1.75	0.54	0.26	0.68	1.48	0.56	0.64	0.24	6.78	2.54
14年目	H 48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.3607	91.3	2.02	0.93	1.69	4.64	1.67	0.54	0.26	0.68	1.48	0.53	0.63	0.23	6.75	2.43
15年目	H 49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.3468	91.3	2.00	0.93	1.69	4.62	1.60	0.53	0.26	0.68	1.47	0.51	0.63	0.22	6.72	2.33
16年目	H 50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.3335	91.3	1.98	0.92	1.69	4.60	1.53	0.53	0.26	0.68	1.46	0.49	0.63	0.21	6.69	2.23
17年目	H 51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.3207	91.3	1.97	0.91	1.70	4.58	1.47	0.52	0.25	0.68	1.46	0.47	0.62	0.20	6.66	2.14
18年目	H 52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3083	91.3	1.95	0.91	1.70	4.56	1.41	0.52	0.25	0.68	1.45	0.45	0.62	0.19	6.63	2.04
19年目	H 53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.2965	91.3	1.94	0.90	1.70	4.54	1.34	0.51	0.25	0.68	1.45	0.43	0.61	0.18	6.60	1.96
20年目	H 54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.2851	91.3	1.92	0.89	1.70	4.52	1.29	0.51	0.25	0.68	1.44	0.41	0.61	0.17	6.57	1.87
21年目	H 55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.2741	91.3	1.90	0.89	1.70	4.49	1.23	0.51	0.25	0.69	1.44	0.39	0.61	0.17	6.54	1.79
22年目	H 56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.2636	91.3	1.89	0.88	1.71	4.47	1.18	0.50	0.25	0.69	1.43	0.38	0.60	0.16	6.51	1.72
23年目	H 57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.2534	91.3	1.87	0.87	1.71	4.45	1.13	0.50	0.24	0.69	1.43	0.36	0.60	0.15	6.48	1.64
24年目	H 58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.2437	91.3	1.85	0.87	1.71	4.43	1.08	0.49	0.24	0.69	1.42	0.35	0.59	0.14	6.45	1.57
25年目	H 59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2343	91.3	1.84	0.86	1.71	4.41	1.03	0.49	0.24	0.69	1.42	0.33	0.59	0.14	6.42	1.50
26年目	H 60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2253	91.3	1.82	0.85	1.71	4.39	0.99	0.48	0.24	0.69	1.41	0.32	0.59	0.13	6.39	1.44
27年目	H 61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2166	91.3	1.81	0.85	1.72	4.37	0.95	0.48	0.24	0.69	1.41	0.30	0.58	0.13	6.36	1.38
28年目	H 62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2083	91.3	1.79	0.84	1.72	4.35	0.91	0.48	0.23	0.69	1.40	0.29	0.58	0.12	6.33	1.32
29年目	H 63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2003	91.3	1.77	0.83	1.72	4.33	0.87	0.47	0.23	0.69	1.39	0.28	0.58	0.12	6.30	1.26
30年目	H 64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.1926	91.3	1.76	0.83	1.72	4.31	0.83	0.47	0.23	0.69	1.39	0.27	0.57	0.11	6.27	1.21
31年目	H 65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.1852	91.3	1.74	0.82	1.72	4.28	0.79	0.46	0.23	0.69	1.38	0.26	0.57	0.11	6.24	1.15
32年目	H 66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.1780	91.3	1.72	0.81	1.73	4.26	0.76	0.46	0.23	0.69	1.38	0.25	0.56	0.10	6.21	1.10
33年目	H 67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.1712	91.3	1.71	0.81	1.73	4.24	0.73	0.45	0.22	0.69	1.37	0.23	0.56	0.10	6.18	1.06
34年目	H 68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.1646	91.3	1.69	0.80	1.73	4.22	0.69	0.45	0.22	0.70	1.37	0.23	0.56	0.09	6.15	1.01
35年目	H 69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.1583	91.3	1.68	0.79	1.73	4.20	0.66	0.44	0.22	0.70	1.36	0.22	0.55	0.09	6.12	0.97
36年目	H 70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.1522	91.3	1.66	0.79	1.73	4.18	0.64	0.44	0.22	0.70	1.36	0.21	0.55	0.08	6.08	0.93
37年目	H 71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1463	91.3	1.64	0.78	1.74	4.16	0.61	0.44	0.22	0.70	1.35	0.20	0.55	0.08	6.05	0.89
38年目	H 72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1407	91.3	1.63	0.77	1.74	4.14	0.58	0.43	0.22	0.70	1.35	0.19	0.54	0.08	6.02	0.85
39年目	H 73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1353	91.3	1.61	0.77	1.74	4.12	0.56	0.43	0.21	0.70	1.34	0.18	0.54	0.07	5.99	0.81
40年目	H 74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	0.1301	91.3	1.59	0.76	1.74	4.09	0.53	0.42	0.21	0.70	1.33	0.17	0.53	0.07	5.96	0.78
41年目	H 75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	0.1251	91.3	1.58	0.75	1.74	4.07	0.51	0.42	0.21	0.70	1.33	0.17	0.53	0.07	5.93	0.74
42年目	H 76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	0.1203	91.3	1.56	0.75	1.75	4.05	0.49	0.41	0.21	0.70	1.32	0.16	0.53	0.06	5.90	0.71
43年目	H 77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	0.1157	91.3	1.55	0.74	1.75	4.03	0.47	0.41	0.21	0.70	1.32	0.15	0.52	0.06	5.87	0.68
44年目	H 78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	0.1112	91.3	1.53	0.73	1.75	4.01	0.45	0.41	0.20	0.70	1.31	0.15	0.52	0.06	5.84	0.65
45年目	H 79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	0.1069	91.3	1.51	0.72	1.75	3.99	0.43	0.40	0.20	0.70	1.31	0.14	0.52	0.06	5.81	0.62
46年目	H 80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	0.1028	91.3	1.50	0.72	1.75	3.97	0.41	0.40	0.20	0.70	1.30	0.13	0.51	0.05	5.78	0.59
47年目	H 81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	0.0989	91.3	1.48	0.71	1.75	3.95	0.39	0.39	0.20	0.71	1.30	0.13	0.51	0.05	5.75	0.57
48年目	H 82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	0.0951	91.3	1.46	0.70	1.76	3.93	0.37	0.39	0.20	0.71	1.29	0.12	0.50	0.05	5.72	0.54
49年目	H 83	0.98891	0.99042	1.00111	0.99250	0.0914	91.3	1.45	0.70	1.76	3.91	0.36	0.38	0.19	0.71	1.29	0.12	0.50	0.05	5.69	0.52
合 計								91.98	43.14	84.79	219.91	63.30	24.42	12.02	34.09	70.53	20.14	29.51	8.60	319.95	92.05

便益の現在価値算定表

箇所名：長門・俵山道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
		H22																			
供用開始年次	H 34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.6246	91.3	2.16	1.02	1.50	4.68	2.93	0.57	0.29	0.60	1.46	0.91	0.66	0.41	6.80	4.25
1年目	H 35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.6006	91.3	2.16	1.02	1.52	4.69	2.82	0.57	0.28	0.61	1.47	0.88	0.66	0.39	6.82	4.09
2年目	H 36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.5775	91.3	2.15	1.01	1.54	4.70	2.72	0.57	0.28	0.62	1.47	0.85	0.66	0.38	6.83	3.95
3年目	H 37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.5553	91.3	2.15	1.00	1.56	4.72	2.62	0.57	0.28	0.63	1.48	0.82	0.66	0.36	6.85	3.80
4年目	H 38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.5339	91.3	2.14	1.00	1.59	4.73	2.52	0.57	0.28	0.64	1.48	0.79	0.66	0.35	6.87	3.67
5年目	H 39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.5134	91.3	2.13	0.99	1.61	4.74	2.43	0.57	0.28	0.65	1.49	0.77	0.66	0.34	6.88	3.53
6年目	H 40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.4936	91.3	2.13	0.99	1.63	4.75	2.34	0.56	0.27	0.66	1.50	0.74	0.66	0.32	6.90	3.41
7年目	H 41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.4746	91.3	2.12	0.98	1.66	4.76	2.26	0.56	0.27	0.67	1.50	0.71	0.66	0.31	6.92	3.28
8年目	H 42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.4564	91.3	2.11	0.97	1.68	4.77	2.18	0.56	0.27	0.67	1.51	0.69	0.66	0.30	6.93	3.16
9年目	H 43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.4388	91.3	2.10	0.97	1.68	4.75	2.08	0.56	0.27	0.68	1.50	0.66	0.65	0.29	6.90	3.03
10年目	H 44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.4220	91.3	2.08	0.96	1.68	4.73	1.99	0.55	0.27	0.68	1.50	0.63	0.65	0.27	6.87	2.90
11年目	H 45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.4057	91.3	2.07	0.95	1.69	4.71	1.91	0.55	0.27	0.68	1.49	0.61	0.64	0.26	6.84	2.78
12年目	H 46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.3901	91.3	2.05	0.95	1.69	4.68	1.83	0.54	0.26	0.68	1.49	0.58	0.64	0.25	6.81	2.66
13年目	H 47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.3751	91.3	2.03	0.94	1.69	4.66	1.75	0.54	0.26	0.68	1.48	0.56	0.64	0.24	6.78	2.54
14年目	H 48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.3607	91.3	2.02	0.93	1.69	4.64	1.67	0.54	0.26	0.68	1.48	0.53	0.63	0.23	6.75	2.43
15年目	H 49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.3468	91.3	2.00	0.93	1.69	4.62	1.60	0.53	0.26	0.68	1.47	0.51	0.63	0.22	6.72	2.33
16年目	H 50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.3335	91.3	1.98	0.92	1.69	4.60	1.53	0.53	0.26	0.68	1.46	0.49	0.63	0.21	6.69	2.23
17年目	H 51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.3207	91.3	1.97	0.91	1.70	4.58	1.47	0.52	0.25	0.68	1.46	0.47	0.62	0.20	6.66	2.14
18年目	H 52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3083	91.3	1.95	0.91	1.70	4.56	1.41	0.52	0.25	0.68	1.45	0.45	0.62	0.19	6.63	2.04
19年目	H 53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.2965	91.3	1.94	0.90	1.70	4.54	1.34	0.51	0.25	0.68	1.45	0.43	0.61	0.18	6.60	1.96
20年目	H 54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.2851	91.3	1.92	0.89	1.70	4.52	1.29	0.51	0.25	0.68	1.44	0.41	0.61	0.17	6.57	1.87
21年目	H 55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.2741	91.3	1.90	0.89	1.70	4.49	1.23	0.51	0.25	0.69	1.44	0.39	0.61	0.17	6.54	1.79
22年目	H 56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.2636	91.3	1.89	0.88	1.71	4.47	1.18	0.50	0.25	0.69	1.43	0.38	0.60	0.16	6.51	1.72
23年目	H 57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.2534	91.3	1.87	0.87	1.71	4.45	1.13	0.50	0.24	0.69	1.43	0.36	0.60	0.15	6.48	1.64
24年目	H 58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.2437	91.3	1.85	0.87	1.71	4.43	1.08	0.49	0.24	0.69	1.42	0.35	0.59	0.14	6.45	1.57
25年目	H 59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2343	91.3	1.84	0.86	1.71	4.41	1.03	0.49	0.24	0.69	1.42	0.33	0.59	0.14	6.42	1.50
26年目	H 60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2253	91.3	1.82	0.85	1.71	4.39	0.99	0.48	0.24	0.69	1.41	0.32	0.59	0.13	6.39	1.44
27年目	H 61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2166	91.3	1.81	0.85	1.72	4.37	0.95	0.48	0.24	0.69	1.41	0.30	0.58	0.13	6.36	1.38
28年目	H 62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2083	91.3	1.79	0.84	1.72	4.35	0.91	0.48	0.23	0.69	1.40	0.29	0.58	0.12	6.33	1.32
29年目	H 63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2003	91.3	1.77	0.83	1.72	4.33	0.87	0.47	0.23	0.69	1.39	0.28	0.58	0.12	6.30	1.26
30年目	H 64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.1926	91.3	1.76	0.83	1.72	4.31	0.83	0.47	0.23	0.69	1.39	0.27	0.57	0.11	6.27	1.21
31年目	H 65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.1852	91.3	1.74	0.82	1.72	4.28	0.79	0.46	0.23	0.69	1.38	0.26	0.57	0.11	6.24	1.15
32年目	H 66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.1780	91.3	1.72	0.81	1.73	4.26	0.76	0.46	0.23	0.69	1.38	0.25	0.56	0.10	6.21	1.10
33年目	H 67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.1712	91.3	1.71	0.81	1.73	4.24	0.73	0.45	0.22	0.69	1.37	0.23	0.56	0.10	6.18	1.06
34年目	H 68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.1646	91.3	1.69	0.80	1.73	4.22	0.69	0.45	0.22	0.70	1.37	0.23	0.56	0.09	6.15	1.01
35年目	H 69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.1583	91.3	1.68	0.79	1.73	4.20	0.66	0.44	0.22	0.70	1.36	0.22	0.55	0.09	6.12	0.97
36年目	H 70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.1522	91.3	1.66	0.79	1.73	4.18	0.64	0.44	0.22	0.70	1.36	0.21	0.55	0.08	6.08	0.93
37年目	H 71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1463	91.3	1.64	0.78	1.74	4.16	0.61	0.44	0.22	0.70	1.35	0.20	0.55	0.08	6.05	0.89
38年目	H 72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1407	91.3	1.63	0.77	1.74	4.14	0.58	0.43	0.22	0.70	1.35	0.19	0.54	0.08	6.02	0.85
39年目	H 73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1353	91.3	1.61	0.77	1.74	4.12	0.56	0.43	0.21	0.70	1.34	0.18	0.54	0.07	5.99	0.81
40年目	H 74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	0.1301	91.3	1.59	0.76	1.74	4.09	0.53	0.42	0.21	0.70	1.33	0.17	0.53	0.07	5.96	0.78
41年目	H 75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	0.1251	91.3	1.58	0.75	1.74	4.07	0.51	0.42	0.21	0.70	1.33	0.17	0.53	0.07	5.93	0.74
42年目	H 76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	0.1203	91.3	1.56	0.75	1.75	4.05	0.49	0.41	0.21	0.70	1.32	0.16	0.53	0.06	5.90	0.71
43年目	H 77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	0.1157	91.3	1.55	0.74	1.75	4.03	0.47	0.41	0.21	0.70	1.32	0.15	0.52	0.06	5.87	0.68
44年目	H 78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	0.1112	91.3	1.53	0.73	1.75	4.01	0.45	0.41	0.20	0.70	1.31	0.15	0.52	0.06	5.84	0.65
45年目	H 79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	0.1069	91.3	1.51	0.72	1.75	3.99	0.43	0.40	0.20	0.70	1.31	0.14	0.52	0.06	5.81	0.62
46年目	H 80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	0.1028	91.3	1.50	0.72	1.75	3.97	0.41	0.40	0.20	0.70	1.30	0.13	0.51	0.05	5.78	0.59
47年目	H 81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	0.0989	91.3	1.48	0.71	1.75	3.95	0.39	0.39	0.20	0.71	1.30	0.13	0.51	0.05	5.75	0.57
48年目	H 82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	0.0951	91.3	1.46	0.70	1.76	3.93	0.37	0.39	0.20	0.71	1.29	0.12	0.50	0.05	5.72	0.54
49年目	H 83	0.98891	0.99042	1.00111	0.99250	0.0914	91.3	1.45	0.70	1.76	3.91	0.36	0.38	0.19	0.71	1.29	0.12	0.50	0.05	5.69	0.52
合 計								91.98	43.14	84.79	219.91	63.30	24.42	12.02	34.09	70.53	20.14	29.51	8.60	319.95	92.05

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道491号	長門・俵山道路	2/2	5.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	17,039	
	改良費		式	1	2,190	
		土工	m3	300,996	1,055	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m2	35,326	138	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	96	補強土壁
		函渠工	式	1	902	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	3,206	
		100m以上	m	499	2,723	ME橋(3橋)
		100m未満	m	100	483	PC橋(1橋)、ME橋(1橋)
	トンネル費		式	1	10,689	
		NATM	m	3,155	10,689	3本
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	—	—	
		IC	箇所	—	—	
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	115	
		車道舗装	m ²	18,546	115	
		歩道舗装	m ²	—	—	
附帯施設費		式	1	840		
	交通管理施設工	式	1	840	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等	
	遮音壁	m	—	—		
②用地及び補償費			式	1	781	
	用地費		式	1	529	
		宅地	m ²	13,115	197	
		田畑	m ²	45,815	312	
		山林・原野	m ²	68,610	20	
	補償費		式	1	252	
③間接経費			式	1	6,041	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					23,861	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道491号	長門・俵山道路	2/2	5.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費			式	1	17,039		
改良費			式	1	2,190		
			土工	m3	300,996	1,055	切土、盛土、捨土
			軟弱地盤改良工	m3	—	—	
			法面工	m2	35,326	138	切土法面、盛土法面
			擁壁工	式	1	96	補強土壁
			函渠工	式	1	902	管渠工、函渠工、水路工、等
橋梁費			式	1	3,206		
			100m以上	m	499	2,723	ME橋(3橋)
			100m未満	m	100	483	PC橋(1橋)、ME橋(1橋)
トンネル費			式	1	10,689		
			NATM	m	3,155	10,689	3本
			シールド	m	—	—	
IC・JCT費			式	—	—		
			IC	箇所	—	—	
			JCT	箇所	—	—	
舗装費			式	1	115		
			車道舗装	m ²	18,546	115	
			歩道舗装	m ²	—	—	
附帯施設費			式	1	840		
			交通管理施設工	式	1	840	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
			遮音壁	m	—	—	
②用地及び補償費			式	1	781		
用地費			式	1	529		
			宅地	m ²	13,115	197	
			田畑	m ²	45,815	312	
			山林・原野	m ²	68,610	20	
			補償費	式	1	252	
③間接経費			式	1	5,762	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費					23,582		

(事業全体・残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道491号	長門・俵山道路	2	5.5km

■維持管理費内訳

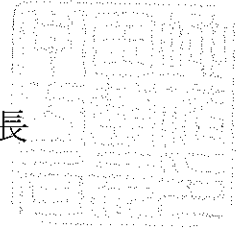
区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.5	1,200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,150	橋梁5橋、トンネル3箇所
維持管理費合計			4,350	

一般国道491号 長門・俵山道路
〔山口県への意見照会と回答〕

国中整企画第1006号
国中整港計第1004号
平成23年3月3日

山口県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成23年3月8日（火）に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成23年3月7日(月)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電 話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【道路事業】

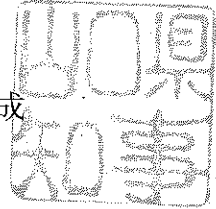
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道191号 萩・三隅道路	継続	
一般国道491号 長門・俵山道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針（原案）を作成するためのものです。

平 22 技術管理 第 699 号
平成 23 年 (2011 年) 3 月 4 日

中国地方整備局長 様

山口県知事 二井 関成



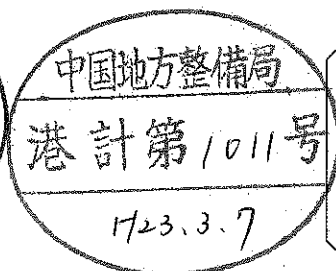
中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成 23 年 3 月 3 日付け国中整企画第 1006 号で意見照会のありましたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

事業名	一般国道 191 号 萩・三隅道路
対応方針に対する意見	事業の継続については異存ない
【意見】 山口国体までのできるだけ早い時期に、全線の供用が図れるよう、事業を進めていただきたい。	

事業名	一般国道 491 号 長門・俵山道路
対応方針に対する意見	事業の継続については異存ない
【意見】 現在実施中の調査を含め、事業の進め方については、引き続き、本県と十分に協議をしていただきたい。	



技術管理課企画班

主任 田中 英樹

〒753-8501 山口市滝町 1-1

TEL 083-933-3632/FAX 083-933-3669

E-mail: tanaka.hideki@pref.yamaguchi.lg.jp